

第14巻 平成19年度

ハートライフ病院年報

Annual report of Heartlife hospital
OKINAWA, JAPAN
Vol.14 2007



ハートライフ病院の理念

わたしたちは心と心を結ぶ

信頼される医療をめざします

基本方針

1. 急性期医療 → 質の高いチーム医療
2. 地域完結型医療 → 地域保健・医療・福祉施設との連携
3. 救急医療（24 時間二次救急）
4. がんの予防・治療をもって沖縄県民に貢献する
5. 研修教育病院
6. 健全な医療経営

患者様の権利

1. あなたは必要な医療が受けられます。
2. あなたは病気とその検査及び治療についての納得のいく説明を受けることができ、その上で適切な医療を選ぶことができます。
3. さらに、他医師（当院及び他院）の意見を聞くことができます。
4. 研究段階にある治療について主治医から提案されたり、ご自身が希望される場合、資料に基づいて十分説明を受け納得し、共同の責任で治療を選ぶことができます。
5. 医療における個人の情報は保護されます。
6. 自分の診療情報（カルテ）の開示を求めることができます。

病 院 概 要【平成 20 年 4 月 1 日】

病 院 名 特定・特別医療法人かりゆし会 ハートライフ病院
所 在 地 〒901-2492 沖縄県中頭郡中城村字伊集 208 番地
電 話 番 号 098-895-3255（代表） 098-895-2534（F A X）

理 事 長	安里 哲好	救急総合診療部長	與座 一
院 長	奥島 憲彦	外 科 部 長	西原 実
副 院 長	松元 悟	医療技術部長	比嘉 一廣
副 院 長	久場 良也	看 護 部 長	西銘 宣子
副 院 長	佐久川 廣	事 務 部 長	宮良 長男
副 院 長	古謝 静男		

病 床 数 300 床（開放病床 22 床）
看 護 体 系 7：1 看護
診 療 科 目 内科・呼吸器科・消化器科・循環器科・リウマチ科・小児科・外科
外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・肛門科・麻酔科
産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・精神科
・メディカルサービスセンター（人間ドック・一般健診・生活習慣病予防健診）
・人工透析センター（昼間・夜間）
・内視鏡センター ・糖尿病センター ・頭頸部部腫瘍センター

24 時間救急指定病院【内科・外科・整形外科・脳神経外科・循環器科】

診 療 時 間 午前 9：00 ～ 12：00
（月～土） 午後 2：00 ～ 5：00 （土曜日除く）
休 診 日 日曜日・祝日・土曜日午後

当院指定医療一覧

- | | |
|---|--|
| ①労働者災害補償保険指定医療機関 | ⑨原爆医療法指定医療機関 |
| ②妊娠中毒症医療費援護法指定医療機関 | ⑩指定自立支援医療機関（精神通院医療）
《てんかん》 |
| ③母体保護法指定医療機関 | ⑪母子保健法指定病院医療機関（養育医療）
《未熟児医療》 |
| ④結核予防法指定医療機関 | ⑫特定疾患治療研究事業指定医療機関 |
| ⑤生活保護法指定医療機関 | ⑬小児特定疾患治療研究事業指定医療機関 |
| ⑥戦傷病者特別援護法指定医療機関 | ⑭指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）
《心臓脈管外科に関する医療》 |
| ⑦指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）
《腎臓に関する医療》 | |
| ⑧指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）
《耳鼻咽喉科に関する医療》 | |

施設認定一覧

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| ①日本整形外科専門医研修施設 | ⑬日本脳神経外科学会専門医認定訓練施設 |
| ②日本外科学会外科専門医修練施設 | ⑭日本臨床細胞学会認定施設 |
| ③日本消化器外科学会専門医修練施設 | ⑮日本眼科学会専門医制度研修施設 |
| ④日本消化器内視鏡学会認定指導施設 | ⑯日本病理学会研修登録施設 |
| ⑤日本循環器学会専門医研修施設 | ⑰日本消化器病学会認定施設 |
| ⑥日本麻酔科学会麻酔科認定病院 | ⑱日本耳鼻咽喉科学会船専門医研修施設 |
| ⑦日本産婦人科学会卒後研修指導施設 | ⑲日本がん治療認定医機構認定研修施設 |
| ⑧日本内科学会認定医制度教育病院 | ⑳臨床研修指定病院 |
| ⑨日本泌尿器科専門医教育施設 | ㉑日本医療機能評価機構認定病院 |
| ⑩日本透析学会認定教育関連施設 | ㉒社団法人日本感染症学会研修施設 |
| ⑪日本糖尿病学会認定教育施設 | |
| ⑫日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医暫定研修施設 | |

ハートライフ病院職員数【平成20年3月1日】

職 種	人 数	職 種	人 数
常 勤 医 師	5 9	視 能 訓 練 士	1
非 常 勤 医 師	5 3	O M A	1
保 健 師	2	薬 剤 師	9
助 産 師	6	診療放射線技師	1 6
看 護 師	2 7 4	管 理 栄 養 士	6
准 看 護 師	4 9	栄 養 士	2
看 護 助 手	4 0	調 理 師	1 2
ク ラ ー ク	1 3	事 務	9 0
臨 床 工 学 士	1 0	ケースワーカー	3
臨床検査技師	2 9	施 設 技 術 者	4
理学療法士	8	そ の 他	4 3
作業療法士	3		
言語療法士	2	合 計	7 3 5

病院のあゆみ【2007年4月～2008年3月】

年 月	施 設 認 定 等
2007 年（平成 19 年）	
4 月	院長・奥島憲彦 就任 卒後臨床研修医第 4 期生 4 名採用 補聴器適合検査施設基準算定 地域医療診療計画管理料・退院時指導料算定
5 月	一般病棟入院基本料（7：1 看護）算定 医療安全対策加算算定
6 月	看護師勤務体制変更 3 交代制⇒2 交代制（3 階病棟～7 階病棟）
8 月	日本外科病理学会九州支部会 中部地区・ハートライフ病院がんフォーラム開催
9 月	救急フォーラム＜パレット久茂地＞ 救急蘇生法講習会＜ハートライフ病院・東部消防本部共催＞ ～南風原ジャスコ&サンエー西原シティーにて～
10 月	小児科休日救急外来開始（第 2・第 3 日曜日、日勤帯のみ） 地域医療支援病院認定
11 月	第 1 回ハッピーライフ健康教室開催
12 月	第 14 回院内研究発表会「安全で安心した医療提供を目指して」 記念講演会「旅と冒険と心身医学 ～ハーレーによるアメリカ大陸横断旅行を終えて～」
2008 年（平成 20 年）	
1 月	後期研修医募集説明会＜ハートライフ病院＞ 救急医療講演会合同カンファレンス t・PA 講演会＜琉球大学付属病院＞
2 月	患者満足度調査＜外来・透析・M S C・病棟＞
3 月	卒後臨床研修医第 2 期生終了 5 名 t・PA 治療開始＜脳神経外科 脳梗塞治療＞

ハートライフ病院医師診療科目、専門分野一覧

【平成 20 年 4 月 1 日現在】

診療科目	医師名	大学卒	担当分野	指導医・専門医・認定医
内 科	安里 哲好	S 52.3	循環器内科・生活習慣病	日本内科学会専門医・日本内科学会指導医 日本透析医学会認定医・日本循環器学会専門医 日本医師会産業医
	與座 一	S 58.3	循環器内科	
	山本 壽一	S 63.3	糖尿病・内分泌代謝	日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医・日本糖尿病学会指導医 日本内分泌学会専門医・日本内分泌学会指導医
	普天間 光彦	H 3.3	呼吸器内科	
	折田 均	H 2.3	消化器内科	日本内科学会認定医・日本消化器病学会専門 医・日本内視鏡学会指導医
	比嘉 昌文	S 60.3	消化器内科	日本消化器内視鏡学会専門医・日本消化器集団 検診学会認定医・日本医師会産業医・ドック指 定医
	平良 直也	H 元.3	血液内科	日本血液学会専門医 日本内科学会総合内科専門医
	佐久川 廣	S56.3	消化器内科	日本肝臓病学会専門医・日本感染症学会指導 医・インフェクションコントロールドクター・ 日本感染症学会専門医・日本消化器内視鏡学会 専門医・日本内科学会認定医・日本消化器病学 会指導医・日本消化器集団検診学会認定医
	仲吉 朝邦	S62.3	消化器内科	日本肝臓病学会専門医・日本内科学会認定医・ 日本消化器病学会指導医・日本消化器内視鏡学 会指導医
	與那覇 佳子	S59.3	その他（予防医学）	日本消化器がん検診学会認定医・日本医師会産 業医・日本医師会認定健康スポーツ医・検診マ ンモグラフィー読影医
	郷 克巳	S60.3	消化器内科	日本外科学会専門医・日本消化器外科学会認 定・日本医師会認定健康スポーツ医
	新城 勇人	H7.4	消化器内科	日本消化器内視鏡学会専門医 日本医師会認定産業医・日本消化器病学会専門 医
	宮里 賢	H11.3	内科一般	日本内科学会認定医
	仲田 操	H5.3	循環器内科	日本内科学会専門医・日本循環器学会専門医
	三戸 正人	H11.3	循環器内科	日本内科学会認定内科医・日本循環器学会専門 医
	宮里 稔	S62.3	消化器内視鏡	日本消化器内視鏡学会専門医
	毛利 貴子	H9.3	糖尿病	日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医

診療科目	医師名	大学卒	担当分野	指導医・専門医・認定医
内 科	仲地 佐和子	H11.3	血液内科	日本内科学会認定医
	當間 智	H14.3	内科一般	日本内科学会認定医
	山入端 敦	H13.3	内科一般	日本内科学会認定医
	岸本 華代子	H13.5	内科一般	日本内科学会認定医
	長野 光範	S 60.3	内科一般	日本医師会認定産業医 日本ドック学会認定医
	國場 和仁	H17.3	内科一般	
外 科	奥島 憲彦	S 54.3	外科一般、消化器外科（内視鏡的手術）食道癌	日本外科学会専門医・日本外科学会指導医・日本消化器外科学会指導医・日本消化器内視鏡学会指導医・日本がん治療認定医機構暫定教育医・日本医師会産業医・検診マンモグラフィー読影医 日本食道学会認定医・日本体育協会公認スポーツドクター
	西原 実	S 63.3	外科一般、消化器外科、肝胆膵外科	日本外科学会専門医・日本がん治療認定医機構暫定教育医・日本肝胆膵外科学会評議員 検診マンモグラフィー読影医
	宮平 工	H2.3	外科一般、消化器外科	日本外科学会専門医・日本外科学会指導医・日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医・日本消化器外科学会認定医・日本がん治療認定医機構暫定教育医
	花城 直次	H 元.3	外科一般、消化器外科	日本外科学会認定医
	照屋 淳	H 元.3	外科一般、消化器外科	日本外科学会専門医・日本消化器外科学会専門医
	村山 茂美	H6.3	外科一般、乳腺	日本外科学会専門医・日本がん治療認定医機構認定医、乳腺学会認定医
	松浦 文昭	H15.3	外科一般	
	照屋 なつき	H17.3	外科一般	検診マンモグラフィー読影医
整形外科	松元 悟	S 55.3	整形外科一般、関節外科（膝関節）、スポーツ整形	日本整形外科学会専門医・日本整形外科学会リウマチ医認定・日本体育協会公認スポーツドクター・日本医師学会認定健康スポーツ医
	新垣 勝男	H2.3	整形外科一般、脊椎外科、	日本整形外科学会専門医・日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医
	新垣 薫	H7.3	整形外科一般、股関節	日本整形外科学会専門医
	渡慶次 学	H4.3	整形外科一般、手の外科	日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会リウマチ医認定、手の外科学会認定専門医
	石原 昌人	H15.3	整形外科一般	
脳神経外科	末吉 健次	H4.3	脳外科一般	日本脳神経外科学会専門医
	上笹 航	H10.3	脳外科一般	日本脳神経外科学会専門医
小児科	川満 豊	H9.3	小児科一般	日本小児科学会専門医
眼 科	比嘉 明子	H11.3	角膜・前眼部疾患、眼科一般	日本眼科学会専門医
	宮良 孝子	H11.3	眼科一般	日本眼科学会専門医

診療科目	医師名	大学卒	担当分野	指導医・専門医・認定医
産婦人科	大西 勉	S62.3	産科・婦人科一般	日本産婦人科学会専門医
	武田 理	S61.3	産科・婦人科一般 婦人科腫瘍	日本産婦人科学会専門医 婦人科腫瘍専門医
	蔵盛 理保子	H13.3	産科・婦人科一般	日本産婦人科学会専門医
	井手上 隆史	H10.3	産科・婦人科一般	日本産婦人科学会専門医
泌尿器科	嘉川 春生	H3.3	泌尿器科一般、透析	日本泌尿器科学会指導医・日本透析医学会認定医
	米納 浩幸		泌尿器科一般・前立腺癌	日本泌尿器科学会指導医
耳鼻咽喉科	古謝 静雄	S56.3	頭部悪性腫瘍、 耳鼻咽喉科一般	日本耳鼻咽喉科学会専門医
	山下 懐	H12.3	耳鼻咽喉科一般	日本耳鼻咽喉科学会専門医
	幸地 綾子	H5.3	耳鼻咽喉科一般	日本耳鼻咽喉科学会専門医
麻 酔 科	久場 良也	S 54.3	麻酔科集中治療、麻酔科一般	日本麻酔科学会専門医・日本麻酔科学会指導医・ 日本集中治療医学会専門医・日本ペインクリニック 学会認定医
	佐久川 陽子	H18.3	麻酔科一般	
	釜野 武志	H18.3	麻酔科一般	
放射線科	高良 誠	H6.3	放射線診断	日本医学放射線学会専門医
人間ドック	比嘉 昌文	S60.3	消化器内科	日本消化器内視鏡学会専門医・日本消化器集団検 診学会認定医・日本医師会産業医・ドック指定医
	與那覇 佳子	S59.3	その他（予防医学）	日本消化器がん検診学会認定医・日本医師会産業 医・日本医師会認定健康スポーツ医・検診マンモ グラフィー読影医
研 修 医	穴井 諭	H19.3		
	河合 陽	H19.3		
	崎原 徹裕	H19.3		
	林 由希子	H19.3		
	大橋 和広	H20.3		
	押川 英央	H20.3		
	力石 洋平	H19.3		
	島袋 活子	H20.3		
	国吉 史雄	H20.3		
	津田 成康	H19.3		

年毎 外来1日平均患者数（稼動）

《統計：病院報告より》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
昭和63年度					25.1	41.4	55.9	64.1	72.6	80.7	93.6	105.6	539.0	134.7
平成1年度	111.2	114.0	109.6	118.2	119.4	139.5	141.4	141.2	149.4	207.8	171.6	183.8	1,707.1	142.3
平成2年度	165.4	194.7	200.7	222.1	217.8	218.8	218.6	236.0	239.8	243.3	238.0	256.0	2,651.2	220.9
平成3年度	257.4	285.7	270.3	287.1	274.3	292.3	320.4	340.3	408.8	405.5	389.5	437.0	3,968.6	330.7
平成4年度	440.3	465.4	451.1	443.8	427.5	459.5	469.5	485.0	482.6	529.6	491.0	480.6	5,625.9	468.8
平成5年度	466.0	489.9	480.6	487.0	479.5	504.1	495.4	492.0	501.5	502.9	511.5	536.8	5,947.2	495.6
平成6年度	542.5	536.8	520.6	512.0	504.4	539.0	537.7	556.1	541.4	614.7	546.0	563.1	6,514.3	542.9
平成7年度	532.6	544.1	529.0	537.1	521.4	549.8	548.9	561.1	549.1	550.2	559.7	530.9	6,513.9	542.8
平成8年度	521.0	563.1	566.9	570.1	539.3	572.6	554.9	590.7	672.7	637.0	613.3	596.7	6,998.3	583.2
平成9年度	572.2	573.6	587.6	608.3	600.6	635.0	628.4	646.8	638.4	625.7	654.3	652.8	7,423.7	618.6
平成10年度	615.6	621.0	606.3	628.4	625.5	614.6	600.6	631.2	653.5	712.1	663.8	659.7	6,968.5	580.7
平成11年度	655.7	635.3	599.8	624.5	604.6	620.0	622.3	638.0	631.4	729.7	659.5	667.3	7,688.1	640.7
平成12年度	674.8	700.9	646.0	663.0	641.5	699.1	690.3	690.6	701.1	684.5	683.0	701.3	8,176.0	681.3
平成13年度	708.8	709.8	675.9	689.5	681.0	652.2	678.2	711.3	710.5	732.7	702.0	674.6	8,326.3	693.9
平成14年度	665.2	675.7	627.4	642.8	607.0	622.9	623.3	634.5	649.1	700.7	637.1	609.6	7,695.3	641.3
平成15年度	577.7	574.6	555.7	590.8	542.1	594.8	590.4	604.5	611.1	603.9	613.3	588.1	7,047.0	587.3
平成16年度	593.6	595.7	567.3	594.8	555.2	568.8	551.0	586.7	573.5	545.0	507.2	545.0	6783.8	565.3
平成17年度	481.5	499.8	480.2	517.2	494.8	516.6	516.4	536.6	547.6	533.6	532.3	532.8	6189.4	515.8
平成18年度	522.3	540.7	522.1	527.8	518.4	549.8	536.9	533.6	543.9	523.7	528.3	509.0	6356.5	529.7
平成19年度	503.4	498.5	475.0	482.1	463.0	499.4	501.2	525.5	530.9	510.1	483.8	492.8	5965.7	497.1

救 急 搬 送 患 者 の 入 院 率 (H16, 04～H20, 03)

	年 月	救急搬送件数	救急搬送患者数	搬送後の入院患者数	入院率
1	H16. 04	136	139	76	54. 7%
2	H16. 05	152	157	84	53. 5%
3	H16. 06	160	161	92	57. 1%
4	H16. 07	189	191	104	54. 5%
5	H16. 08	169	174	104	59. 8%
6	H16. 09	154	163	77	47. 2%
7	H16. 10	175	180	80	44. 4%
8	H16. 11	147	149	79	53. 0%
9	H16. 12	178	178	108	60. 7%
10	H17. 01	186	192	107	55. 7%
11	H17. 02	179	181	106	58. 6%
12	H17. 03	217	221	113	51. 1%
合 計		2, 042	2, 086	1, 130	54. 2%
平 均		170	174	94	54. 0%

	年 月	救急搬送件数	救急搬送患者数	搬送後の入院患者数	入院率
1	H17. 04	166	172	85	49. 4%
2	H17. 05	162	167	86	51. 5%
3	H17. 06	173	175	94	53. 7%
4	H17. 07	184	188	106	56. 4%
5	H17. 08	186	189	109	57. 7%
6	H17. 09	147	150	78	52. 0%
7	H17. 10	174	176	99	56. 3%
8	H17. 11	159	162	85	52. 5%
9	H17. 12	215	217	130	59. 9%
10	H18. 01	180	183	92	50. 3%
11	H18. 02	179	182	99	54. 4%
12	H18. 03	180	186	92	49. 5%
合 計		2, 105	2, 147	1, 155	53. 8%
平 均		175	179	96	53. 6%

	年 月	救急搬送件数	救急搬送患者数	搬送後の入院患者数	入院率
1	H18. 04	172	173	89	51. 4%
2	H18. 05	171	173	87	50. 3%
3	H18. 06	197	200	92	46. 0%
4	H18. 07	229	235	95	40. 4%
5	H18. 08	205	208	91	43. 8%
6	H18. 09	211	214	102	47. 7%
7	H18. 10	198	203	90	44. 3%
8	H18. 11	176	178	78	43. 8%
9	H18. 12	208	210	102	48. 6%
10	H19. 01	215	217	103	47. 5%
11	H19. 02	205	206	92	44. 7%
12	H19. 03	203	206	81	39. 3%
合 計		2, 390	2, 423	1, 102	45. 5%
平 均		199	202	92	45. 5%

	年 月	救急搬送件数	救急搬送患者数	搬送後の入院患者数	入院率
1	H19. 04	207	209	88	42. 1%
2	H19. 05	180	183	84	45. 9%
3	H19. 06	188	190	84	44. 2%
4	H19. 07	208	209	89	42. 6%
5	H19. 08	169	170	65	38. 2%
6	H19. 09	192	195	94	48. 2%
7	H19. 10	168	168	75	44. 6%
8	H19. 11	156	157	77	49. 0%
9	H19. 12	157	158	76	48. 1%
10	H20. 01	183	184	95	51. 6%
11	H20. 02	197	200	87	43. 5%
12	H20. 03	192	192	76	39. 6%
合 計		2, 197	2, 215	990	44. 7%
平 均		183	185	83	44. 9%

救 急 搬 送 件 数

(統計:病院報告より)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
平成12年度	搬送件数	115	119	105	95	107	97	107	107	125	116	104	135	1332	111.0
	搬送人数	120	126	105	109	107	102	112	117	128	118	109	141	1394	116.2
	内入院数	48	50	47	41	53	49	41	59	57	64	52	64	625	52.1
平成13年度	搬送件数	121	127	102	119	107	105	83	128	121	103	113	108	1337	111.4
	搬送人数	123	136	106	124	116	106	90	137	129	108	117	109	1401	116.8
	内入院数	58	64	57	56	48	53	43	72	55	56	67	44	673	56.1
平成14年度	搬送件数	118	106	116	121	113	120	135	101	126	148	133	130	1467	122.3
	搬送人数	120	115	118	124	116	120	139	102	133	151	135	133	1506	125.5
	内入院数	64	50	68	55	56	72	79	56	76	67	62	81	786	65.5
平成15年度	搬送件数	97	104	94	118	115	115	84	103	135	136	153	134	1388	115.7
	搬送人数	104	111	94	123	118	116	84	104	135	137	156	138	1420	118.3
	内入院数	49	52	44	59	57	51	48	55	70	72	79	74	710	59.2
平成16年度	搬送件数	136	152	160	189	169	154	175	147	178	186	179	217	2042	170.2
	搬送人数	139	157	161	191	174	163	180	149	178	192	181	221	2086	173.8
	内入院数	76	84	92	104	104	77	80	79	108	107	106	113	1130	94.2
平成17年度	搬送件数	166	162	173	184	186	147	174	159	215	180	179	180	2105	175.4
	搬送人数	172	167	175	188	189	150	176	162	217	183	182	186	2147	178.9
	内入院数	85	86	94	106	109	78	99	85	130	92	99	92	1155	96.3
平成18年度	搬送件数	172	168	197	228	205	210	198	174	207	214	204	203	2380	198.3
	搬送人数	173	170	200	234	208	213	203	176	209	216	205	206	2413	201.1
	内入院数	89	87	92	95	91	102	90	76	102	103	92	81	1100	91.7
平成19年度	搬送件数	210	183	190	210	170	195	168	157	160	184	200	192	2219	184.9
	搬送人数	210	183	190	210	170	195	173	157	161	184	200	192	2225	185.4
	内入院数	91	87	83	95	67	97	76	77	81	99	92	77	1022	85.2

年毎 入院1日平均患者数（稼動）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
昭和63年度	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	20.5	33.7	44.9	53.6	50.7	66.4	84.7	362.7	32.8
平成1年度	88.3	87.9	93.0	101.0	103.4	112.6	118.8	112.8	119.2	122.4	127.2	124.6	1,311.2	109.3
平成2年度	125.1	136.0	139.0	137.5	132.4	122.9	133.2	129.3	132.4	131.4	140.1	137.0	1,596.3	133.0
平成3年度	134.8	136.1	133.7	163.2	173.6	177.0	167.8	177.4	178.8	193.6	199.2	202.3	2,037.5	169.8
平成4年度	221.7	233.6	223.1	232.7	234.2	226.7	225.4	234.2	222.4	229.0	254.5	240.7	2,778.2	231.5
平成5年度	245.0	237.6	249.7	251.8	245.2	236.5	243.3	238.4	245.4	249.4	259.6	254.9	2,956.8	246.4
平成6年度	269.3	264.6	262.4	276.6	271.3	266.2	256.1	266.5	264.6	265.0	283.0	280.2	3,225.8	268.8
平成7年度	268.3	255.5	272.6	280.1	282.3	275.4	274.8	273.0	272.5	284.8	292.6	289.2	3,321.1	276.8
平成8年度	279.9	287.0	291.9	292.3	275.0	284.0	276.7	275.2	286.4	290.8	289.9	289.1	3,418.2	284.9
平成9年度	280.8	281.8	288.5	289.8	282.1	288.2	287.0	279.0	267.1	277.6	290.1	294.7	3,406.7	283.9
平成10年度	287.0	278.7	286.1	284.6	276.8	265.0	270.8	253.2	246.7	282.8	291.7	277.8	3,301.2	275.1
平成11年度	264.3	262.4	254.4	270.3	265.5	268.1	271.4	262.9	251.7	280.9	287.0	284.4	3,223.3	268.6
平成12年度	292.8	282.0	290.1	277.9	274.6	273.5	272.4	274.0	257.7	272.2	278.3	282.6	3,328.1	277.3
平成13年度	283.4	270.7	285.8	285.9	275.3	257.8	264.1	259.3	266.9	273.2	267.3	282.9	3,272.7	272.7
平成14年度	271.5	257.5	272.7	269.1	266.5	277.8	278.3	275.6	276.3	291.0	302.3	282.3	3,320.9	276.7
平成15年度	266.6	261.6	262.9	284.7	279.0	284.2	282.1	278.0	270.8	278.1	295.4	297.0	3,340.4	278.4
平成16年度	290.7	277.7	280.6	285.0	283.8	281.0	271.0	271.3	269.6	278.6	286.9	299.0	3,375.2	281.3
平成17年度	293.3	266.7	283.7	279.9	284.0	266.5	277.3	277.4	263.6	263.0	279.7	290.8	3,325.9	277.2
平成18年度	275.5	262.1	266.7	274.8	262.7	277.1	270.5	262.5	257.6	254.6	275.6	268.6	3,208.3	267.4
平成19年度	273.6	272.4	269.3	280.5	262.7	264.3	276.7	260.8	258.1	269.1	281.1	275.7	3,244.3	270.4

平成19年度 退院患者疾病別(病態)分類

ICD-10大項目分類	性別	内科	外科	泌尿器科	整形外科	脳外科	眼科	耳鼻咽喉科	小児科	産婦人科 (産科)	産婦人科 (婦人科)	総計
Ⅰ.感染症および寄生虫症 (A00-B99)	男	107	3	2		4		3	18			137
	女	119	10	2	2			3	18		3	157
	計	226	13	4	2	4		6	36		3	294
Ⅱ.新生物(C00-D48)	男	132	112	24	5	7		56				336
	女	86	91	3	3	4		24			48	259
	計	218	203	27	8	11		80			48	595
Ⅲ.血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害 (D50-D89)	男	13	4					1				18
	女	23	5						3		1	32
	計	36	9					1	3		1	50
Ⅳ.内分泌、栄養および代謝 疾患 (E00-E90)	男	64	7	2	4		1	1				79
	女	98	8	1			1				1	109
	計	162	15	3	4		2	1			1	188
Ⅴ.精神および行動の障害 (F00-F99)	男	2										2
	女	4	3	1								8
	計	6	3	1								10
Ⅵ.神経系の疾患(G00- G99)	男	62		1	2	9		5				79
	女	31	6		5	7		5	1		1	56
	計	93	6	1	7	16		10	1		1	135
Ⅶ.眼および付属器の疾患 (H00-H59)	男						71	2				73
	女						63					63
	計						134	2				136
Ⅷ.耳および乳様突起の疾患 (H60-H95)	男	13				2		21				36
	女	27	1			1		16	4			49
	計	40	1			3		37	4			85
Ⅸ.循環器系の疾患(I00- I99)	男	314	17	2	3	77		1				414
	女	265	12	1		50						328
	計	579	29	3	3	127		1				742
Ⅹ.呼吸器系の疾患(J00- J99)	男	317	14	7	1			46	123			508
	女	303	4	4				22	82			415
	計	620	18	11	1			68	205			923

平成19年度 退院患者疾病別(病態)分類

ICD-10大項目分類	性別	内科	外科	泌尿器科	整形外科	脳外科	眼科	耳鼻咽喉科	小児科	産婦人科 (産科)	産婦人科 (婦人科)	総計
XI.消化器系の疾患(K00-K93)	男	408	225	1		1		2	1			638
	女	273	144				1	3	2		1	424
	計	681	369	1		1	1	5	3		1	1,062
XII.皮膚および皮下組織の疾患(L00-L99)	男	10	24	3	5			3	1			46
	女	17	12		20			2			1	52
	計	27	36	3	25			5	1		1	98
XIII.骨格筋系および結合組織の疾患(M00-M99)	男	4			86	1			1			92
	女	13	2		89				1			105
	計	17	2		175	1			2			197
XIV.尿路性器系の疾患(N00-N99)	男	40	2	36					2			80
	女	141	5	20	1				2		66	235
	計	181	7	56	1				4		66	315
XV.妊娠、分娩および産じょく<褥>(O00-O99)	女	2								337		339
	計	2								337		339
XVI.周産期に発生した病態(P00-P96)	男								3			3
	女								1			1
	計								4			4
XVII.先天奇形、変形および染色体異常(Q00-Q99)	男					1		1				2
	女					1		3				4
	計					2		4				6
XVIII.症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの(R00-R99)	男	20	4					1				25
	女	16	3		2				1			22
	計	36	7		2			1	1			47
XIX.損傷、中毒およびその他の外因の影響(S00-T98)	男	35	48	6	149	29	1	8				276
	女	32	30	6	201	9	2	1	1		3	285
	計	67	78	12	350	38	3	9	1		3	561
XXI.健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用(Z00-Z99)	男	101	141	1	20			4	118			385
	女	56	62		9	1			120		11	259
	計	157	203	1	29	1		4	238		11	644
総計		3,148	999	123	607	204	140	234	503	337	136	6,431

平成19年度 外科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K000\$	創傷処理(筋肉、臓器に達する)	1
K005\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	21
K006\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	68
K0134	全層、分層植皮術(露出部・粘膜部・関節部)(200平方cm以上)	1
K0301	四肢軟部腫瘍摘出術(大腿)	1
K0912	陥入爪手術(爪床爪母の形成を伴う複雑)	1
K386	気管切開術	1
K4611	甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術(片葉のみ)	4
K4612	甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術(両葉)	1
K4631	甲状腺悪性腫瘍手術(切除)	1
K4632	甲状腺悪性腫瘍手術(全摘及び亜全摘)	3
K4642	上皮小体腺腫過形成手術(上皮小体全摘術)(一部筋肉移植)	1
K4691	頸部郭清術(片側)	1
K4741	乳腺腫瘍摘出術(内視鏡下によるものを含む)(長径5cm未満)	1
K4742	乳腺腫瘍摘出術(内視鏡下によるものを含む)(長径5cm以上)	1
K4762	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術)(腋窩部郭清を伴わないもの)	4
K4764	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術)(腋窩部郭清を伴うもの)(内視鏡下によるものを含む)	4
K4765	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(胸筋切除を併施しない)	4
K513	胸腔鏡下肺切除術	3
K514-21	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	1
K526-2	早期食道悪性腫瘍内視鏡的粘膜切除術	10
K5291	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(頸部、胸部、腹部の操作)(胸腔鏡下によるものを含む)	3
K6113	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置 頭頸部その他に	13
K6183	中心静脈栄養用埋込型カテーテル設置(頭頸部その他)	2
K6261	リンパ節摘出術(長径3cm未満)	23
K6262	リンパ節摘出術(長径3cm以上)	7
K6274	リンパ節群郭清術(腋窩)	1
K6331	腹壁癒痕ヘルニア手術	4
K6335	鼠径ヘルニア手術	57
K6336	大腿ヘルニア手術	1
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術	1
K635-2	腹腔・静脈シャントバルブ設置術	2
K6371	限局性腹腔膿瘍手術(横隔膜下膿瘍)	1
K639	急性汎発性腹膜炎手術	8
K641	大網切除術	1
K6421	大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術(腸切除を伴わない)	1
K643	後腹膜悪性腫瘍手術	1
K647	胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む)	2
K647-2	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫縮術	1
K6552	胃切除術(腹腔鏡(補助))(悪性腫瘍手術)	6
K6572	胃全摘術(腹腔鏡(補助))(悪性腫瘍手術)	9
K662	胃腸吻合術	3
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む)	67
K6711	胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含む)	8
K6712	胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含まない)	2
K671-21	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含む)	2
K672	胆嚢摘除術(開腹)	15
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	89
K673	胆管形成手術(胆管切除術を含む)	1
K6751	胆嚢悪性腫瘍手術	3
K680	総胆管胃(腸)吻合術	1
K6871	内視鏡的乳頭切開術(乳頭括約筋切開のみ)	1
K6951	肝切除術(部分切除)	3

平成19年度 外科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K6952	肝切除術(区域切除)	2
K6953	肝切除術(葉切除)	1
K696	肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術	1
K697-3	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(一連として)	4
K7023	膵体尾部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術)	1
K7024	膵体尾部腫瘍切除術(血行再建を伴う腫瘍切除術)	1
K7032	膵頭部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術)	2
K7033	膵頭部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術)	3
K711	脾摘出術	2
K711-2	腹腔鏡下脾摘出術	1
K714	腸管癒着症手術	2
K7161	小腸切除術(悪性腫瘍手術以外の切除術)	7
K716-2	腹腔鏡下小腸切除術	2
K717	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む)	1
K718	虫垂切除術	39
K718-2	腹腔鏡下虫垂切除術	6
K7191	結腸切除術(小範囲切除)	10
K7192	結腸切除術(結腸半側切除)	3
K7193	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術(腹腔鏡(補助)下によるものを含む)	16
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	5
K725	腸瘻造設術	1
K726	人工肛門造設術	13
K7322	人工肛門閉鎖術(腸管切除を伴う)	3
K7361	人工肛門修整術(開腹を伴う)	1
K7391	直腸腫瘍摘出術(経肛門)	4
K7401	直腸切除・切断術(切除術)(腹腔鏡下によるものを含む)	1
K7402	直腸切除・切断術(低位前方切除術)(内視鏡下によるものを含む)	8
K7403	直腸切除・切断術(超低位前方切除術)(経肛門的結腸囊肛門吻合)	2
K7404	直腸切除・切断術(切断術)	1
K7423	直腸脱手術(骨盤底形成)	1
K7434	痔核手術(根治手術)	11
K743-4	肛門術後狭窄拡張手術	1
K7462	痔瘻根治手術(複雑)	2
K747	肛門ポリープ切除術	2
K7502	肛門括約筋形成手術(組織置換)	1
K7521	肛門形成手術(肛門狭窄形成手術)	1
K753	毛巣洞根本手術	1
	外科 計	635

※手術室施行のみ掲載

平成19年度 整形外科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K000\$	創傷処理(筋肉、臓器に達する) K0004以外	5
K0004	創傷処理(筋肉、臓器に達しない)	6
K0021	デブリードマン1	2
K0052	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	1
K0062	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	2
K0102	瘢痕拘縮形成手術(その他)	1
K013\$	全層、分層植皮術(露出部・粘膜部・関節部)25平方cm未満	2
K0151	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術(25cm2未満)	1
K016	動脈(皮)弁術	1
K028	腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む)	27
K0302	四肢軟部腫瘍摘出術(手)	4
K037	腱縫合術(切創等の創傷)	13
K037-2	アキレス腱断裂手術	4
K0402	腱移行術(その他)	1
K0432	骨搔爬術(下腿)	1
K0442	骨折非観血的整復術(前腕)	1
K0443	骨折非観血的整復術(足その他)	1
K0452	骨折経皮的鋼線刺入固定術(前腕)	1
K0453	骨折経皮的鋼線刺入固定術(指)	4
K0461	骨折観血的手術(大腿)	42
K0461	骨折観血的手術(上腕)	8
K0462	骨折観血的手術(下腿)	6
K0462	骨折観血的手術(手舟状骨)	3
K0462	骨折観血的手術(前腕)	26
K0463	骨折観血的手術(鎖骨)	3
K0463	骨折観血的手術(指)	9
K0463	骨折観血的手術(手(舟状骨を除く))	3
K0463	骨折観血的手術(足)	2
K0463	骨折観血的手術(膝蓋骨)	5
K0481	骨内異物(挿入物)除去術(上腕)	4
K0481	骨内異物(挿入物)除去術(大腿)	5
K0482	骨内異物(挿入物)除去術(前腕)	9
K0482	骨内異物(挿入物)除去術(下腿)	1
K0483	骨内異物(挿入物)除去術(手)	1
K0483	骨内異物(挿入物)除去術(鎖骨)	3
K0483	骨内異物(挿入物)除去術(膝蓋骨)	1
K0501	腐骨摘出術(大腿)	1
K0503	腐骨摘出術(足その他)	1
K0531	骨悪性腫瘍手術(大腿)	1
K0591	骨移植術(自家骨移植)	14
K0613	関節脱臼非観血的整復術(肩鎖)	1
K0631	関節脱臼観血的整復術(肩)	1
K0633	関節脱臼観血的整復術(肩鎖)	1
K0651	関節内異物(挿入物)除去術(膝)	1
K0652	関節内異物(挿入物)除去術(足)	1
K0652	関節内異物(挿入物)除去術(肘)	4
K065-22	関節内異物(挿入物)除去術(肘)	1
K0653	関節内異物(挿入物)除去術(肩鎖)	1
K066-21	関節滑膜切除術(関節鏡下)肩、股、膝	1
K068-2	半月板切除術(関節鏡下)	8
K0701	ガングリオン摘出術(指)	1
K0701	ガングリオン摘出術(手)	1
K0731	関節内骨折観血的手術(膝)	1

平成19年度 整形外科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K0732	関節内骨折観血の手術(足)	8
K0732	関節内骨折観血の手術(肘)	4
K0751	非観血的関節授動術(膝)	1
K0783	観血的関節固定術(指)	4
K079-21	靱帯断裂形成手術(関節鏡下)十字靱帯	2
K0793	靱帯断裂形成手術(その他)	1
K0811	人工骨頭挿入術(股)	18
K0821	人工関節置換術(股)	6
K0821	人工関節置換術(膝)	12
K082-31	人工関節再置換(股)	1
K082-31	人工関節再置換(膝)	1
K0842	四肢切断術(下腿)	3
K0842	四肢切断術(大腿)	3
K0871	断端形成術(骨形成を要する)(指)	2
K0882	切断四肢再接合術(指)	1
K089	爪甲除去術	1
K0912	陥入爪手術(爪床爪母の形成を伴う複雑)	2
K093	手根管開放手術	4
K110-2	第一足指外反症矯正手術	1
K125	骨盤骨折観血の手術(腸骨翼骨折を除く)	1
K131	椎弓切除術	18
K132	椎弓形成手術	12
K133	黄色靱帯骨化症手術	1
K1342	椎間板ヘルニア切除術(後方摘出術)	12
K1422	脊椎固定術(椎体に達しないもの)	2
K1423	脊椎固定術 後方椎体固定	2
K144	体外式脊椎固定術	2
K1821	神経縫合術(指)	6
K1822	神経縫合術(その他)	2
K186	脊髄硬膜内神経切断術	1
K188	神経剥離術	1
K197	神経移行術	1
	整形外科 計	385

※手術室施行のみ掲載

平成19年度 脳外科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K0004	創傷処理(筋肉、臓器に達しない)長径5cm未満	1
K0061	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)長径3cm未満	2
K145	穿頭術後脳室ドレナージ	3
K148	試験開頭術	1
K149	減圧開頭術	2
K1541	定位脳手術	4
K160-2	頭蓋内微小血管減圧術	4
K1641	頭蓋内血腫除去術(開頭)(硬膜外)	1
K1642	頭蓋内血腫除去術(開頭)(硬膜下)	5
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	20
K1643	頭蓋内血腫除去術(開頭)(脳内)	4
K166	脳膿瘍全摘術	1
K1692	頭蓋内腫瘍摘出術(その他のもの)	3
K171	経鼻的下垂体腫瘍摘出術	1
K1742	水頭症手術(シャント手術)	2
K1751	脳動脈瘤被包術(1箇所)	1
K1771	脳動脈瘤頸部クリッピング(1箇所)	7
K1772	脳動脈瘤頸部クリッピング(2箇所以上)	1
K1801	頭蓋骨形成手術(頭蓋骨のみ)	3
K1802	頭蓋骨形成手術(硬膜形成を伴う)	2
	脳外科 計	68

※手術室施行のみ掲載

平成19年度 産婦人科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K848	バルトリン腺嚢胞摘出術・造袋術	2
K854	子宮旁結合織炎(膿瘍)切開排膿	1
K856	腔壁腫瘍摘出術	1
K860	腔壁形成手術	1
K861	子宮内膜搔爬術	19
K863	腹腔鏡下子宮内膜症病巣除去術	2
K8653	子宮脱手術(マンチェスター手術)	1
K8654	子宮脱手術(腔壁形成手術及び子宮全摘術)(腔式、腹式)	10
K866	子宮頸管ポリープ切除術	1
K867	子宮頸部切除術	10
K8721	子宮筋腫核出術(腹式)	3
K8722	子宮筋腫核出術(腔式)	1
K872-2	腹腔鏡下子宮筋腫核出術	7
K872-3	子宮内膜ポリープ切除術	6
K873	子宮鏡下子宮筋腫摘出術	1
K876	子宮腔上部切断術	1
K877	子宮全摘術	17
K877-2	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	2
K879	子宮悪性腫瘍手術	2
K8861	子宮附属器癒着剥離術(両)(開腹)	1
K8871	卵巣部分切除術(開腹)	1
K8881	子宮附属器腫瘍摘出術(両)(開腹)	10
K8882	子宮附属器腫瘍摘出術(両)(腹腔鏡)	5
K889	子宮附属器悪性腫瘍手術(両)	4
K8981	帝王切開術(緊急帝王切開)	20
K8982	帝王切開術(選択帝王切開)	35
K9091	流産手術(妊娠11週まで)	17
K9092	流産手術(妊娠11週超21週まで)	1
K911	胞状奇胎除去術	1
K9122	子宮外妊娠手術(腹腔鏡)	2
	産婦人科 計	185

※手術室施行のみ掲載

平成19年度 泌尿器科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K0003	創傷処理(筋肉、臓器に達する)長径10cm以上	1
K6072	血管結紮術(その他)	1
K608-3	内シャント血栓除去術	2
K610-3	内シャント設置術	28
K6145	血管移植術、バイパス移植術(その他の動脈)	1
K617-3	静脈瘤切除術(下肢静脈瘤以外)	1
K6234	静脈形成術、吻合術(その他の静脈)	1
K636	試験開腹術	1
K772	腎摘出術	1
K773	腎(尿管)悪性腫瘍手術	3
K775	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	7
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	32
K7981	膀胱結石摘出術(経尿道的手術)	4
K799	膀胱壁切除術	1
K8034	膀胱悪性腫瘍手術(全摘)(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う)	1
K8036	膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)	13
K805	膀胱瘻造設術	1
K821	尿道狭窄内視鏡手術	1
K8282	包茎手術(環状切除術)	2
K830	精巣(睪丸)摘出術	3
K841	経尿道的前立腺手術	6
K843	前立腺精嚢悪性腫瘍手術	2
	泌尿器科 計	113

※手術室施行のみ掲載

平成19年度 眼科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

KCODE	TMNAME	
K199	涙点切開術	1
K214	霰粒腫摘出術	3
K2193	眼瞼下垂症手術(その他)	1
K2231	結膜嚢形成手術(部分形成)	2
K224	翼状片手術(弁の移植を要する)	12
K241	眼球摘出術	1
K246	角膜強膜縫合術	1
K257	角膜表層除去併用結膜被覆術	1
K259	角膜移植術	29
K279	硝子体切除術(前部)	2
K2821	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合	106
	眼科 計	159

※手術室施行のみ掲載

平成19年度 耳鼻咽喉科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

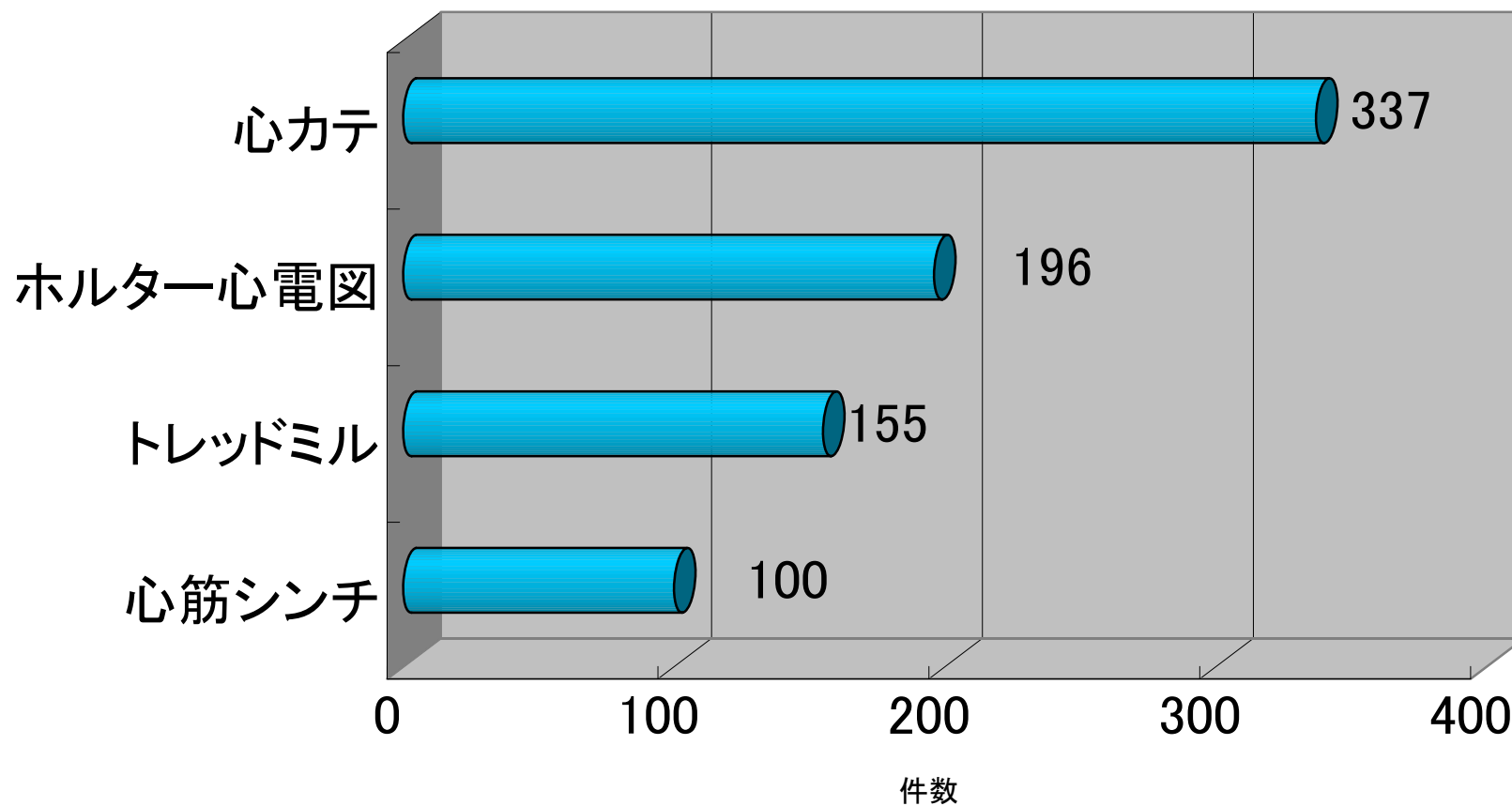
KCODE	TMNAME	
K0004	創傷処理(筋肉、臓器に達しない)長径5cm未満	2
K0012	皮膚切開術(長径10cm以上20cm未満)	1
K0021	デブリードマン1	1
K0051	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)長径2cm未満	5
K0052	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)長径2cm以上4cm未満	3
K0053	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)長径4cm以上	4
K0072	皮膚悪性腫瘍切除術(単純切除)	2
K0152	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術(25～100cm ² 未満)	1
K0483	骨内異物(挿入物)除去術(その他)	1
K0591	骨移植術(自家骨移植)	1
K1932	神経腫切除術(その他)	2
K212	兎眼矯正術	2
K227	眼窩骨折観血の手術(眼窩ブローアウト骨折手術を含む)	1
K2862	外耳道異物除去術(極めて複雑)	1
K291	耳介腫瘍摘出術	1
K300	鼓膜切開術	1
K305	乳突削開術	9
K309	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	6
K318	鼓膜形成手術	2
K319	鼓室形成手術	5
K331-2	下甲介粘膜焼灼術	1
K338	鼻甲介切除術	13
K340	鼻茸摘出術	4
K340-2	出血性鼻茸摘出術	1
K342	鼻副鼻腔腫瘍摘出術	2
K3431	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(切除)	1
K347	鼻中隔矯正術	1
K352	上顎洞根本手術	1
K362	上顎洞篩骨洞前頭洞根本手術	2
K367	咽後膿瘍切開術	1
K3691	咽頭異物摘出術(簡単)	1
K374	咽頭悪性腫瘍手術	1
K3772	口蓋扁桃手術(摘出)	8
K382	咽頭瘻閉鎖術	1
K386	気管切開術	13
K3892	声帯結節(ポリープ)切除術(直達喉頭鏡)	1
K3932	喉頭腫瘍摘出術(直達鏡)	5
K3941	喉頭悪性腫瘍手術(切除)	1
K3942	喉頭悪性腫瘍手術(全摘)	3
K395	下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む)	1
K407-2	軟口蓋形成手術(いびきに対する)	1
K4132	舌腫瘍摘出術(その他)	1
K4151	舌悪性腫瘍手術(切除)	3
K4292	下顎骨折観血の手術(両側)	1
K433	上顎骨折観血の手術	1
K4502	唾石摘出術(深在性)	1
K4503	唾石摘出術(腺体内に存在)	1
K451	がま腫摘出術	1
K453	顎下腺腫瘍摘出術	1
K454	顎下腺摘出術	1
K455	顎下腺悪性腫瘍手術	1
K4571	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)	7
K4572	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺深葉摘出術)	3

平成19年度 耳鼻咽喉科手術症例(平成19年4月～平成20年3月)

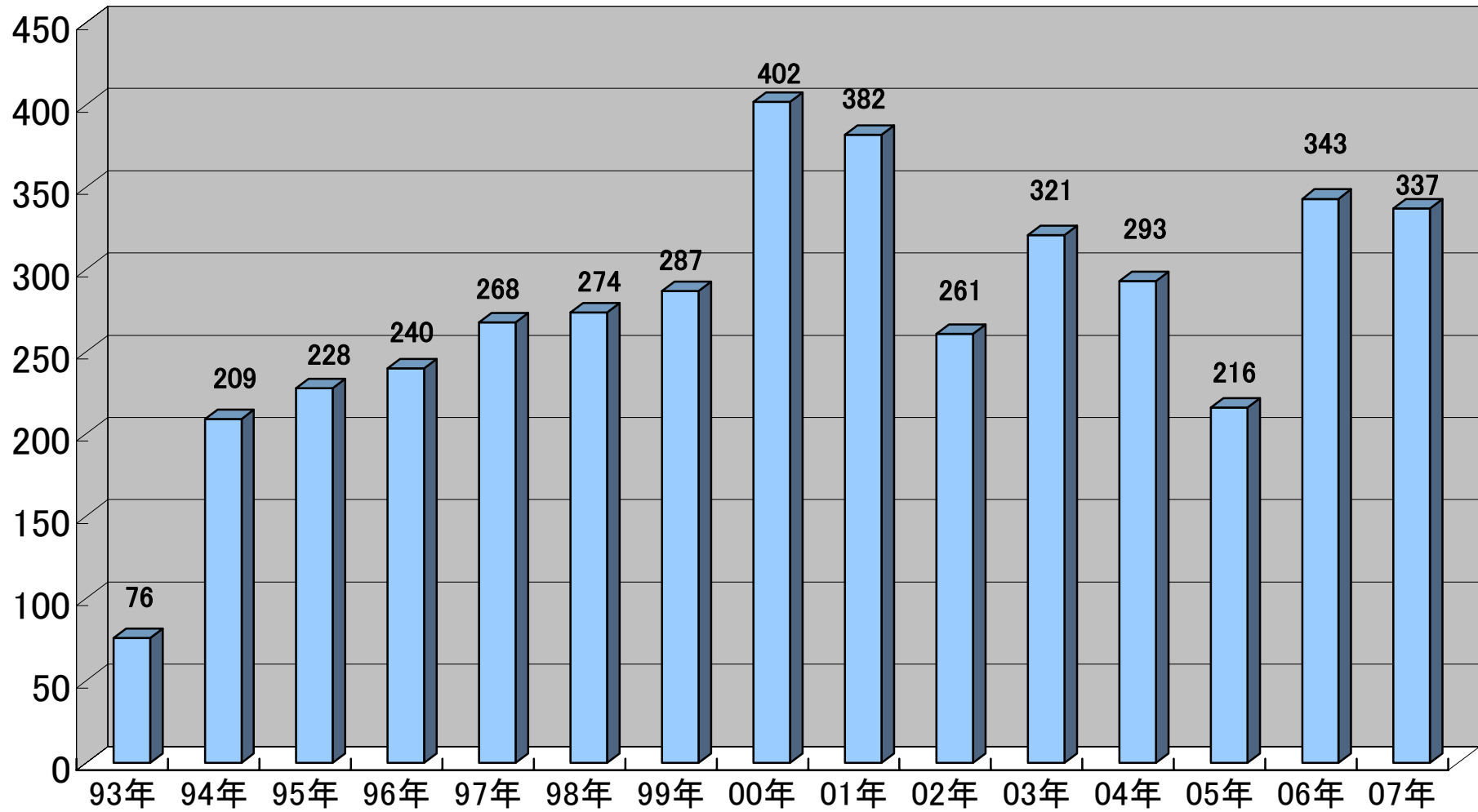
KCODE	TMNAME	
K4582	耳下腺悪性腫瘍手術(全摘)	2
K4611	甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術(片葉のみ)	2
K4631	甲状腺悪性腫瘍手術(切除)	1
K4632	甲状腺悪性腫瘍手術(全摘及び亜全摘)	1
K467	頸嚢摘出術	3
K4691	頸部郭清術(片側)	15
K6261	リンパ節摘出術(長径3cm未満)	1
K6262	リンパ節摘出術(長径3cm以上)	2
K6272	リンパ節群郭清術(頸部)(深在性)	1
	耳鼻咽喉科 計	164

※手術室施行のみ掲載

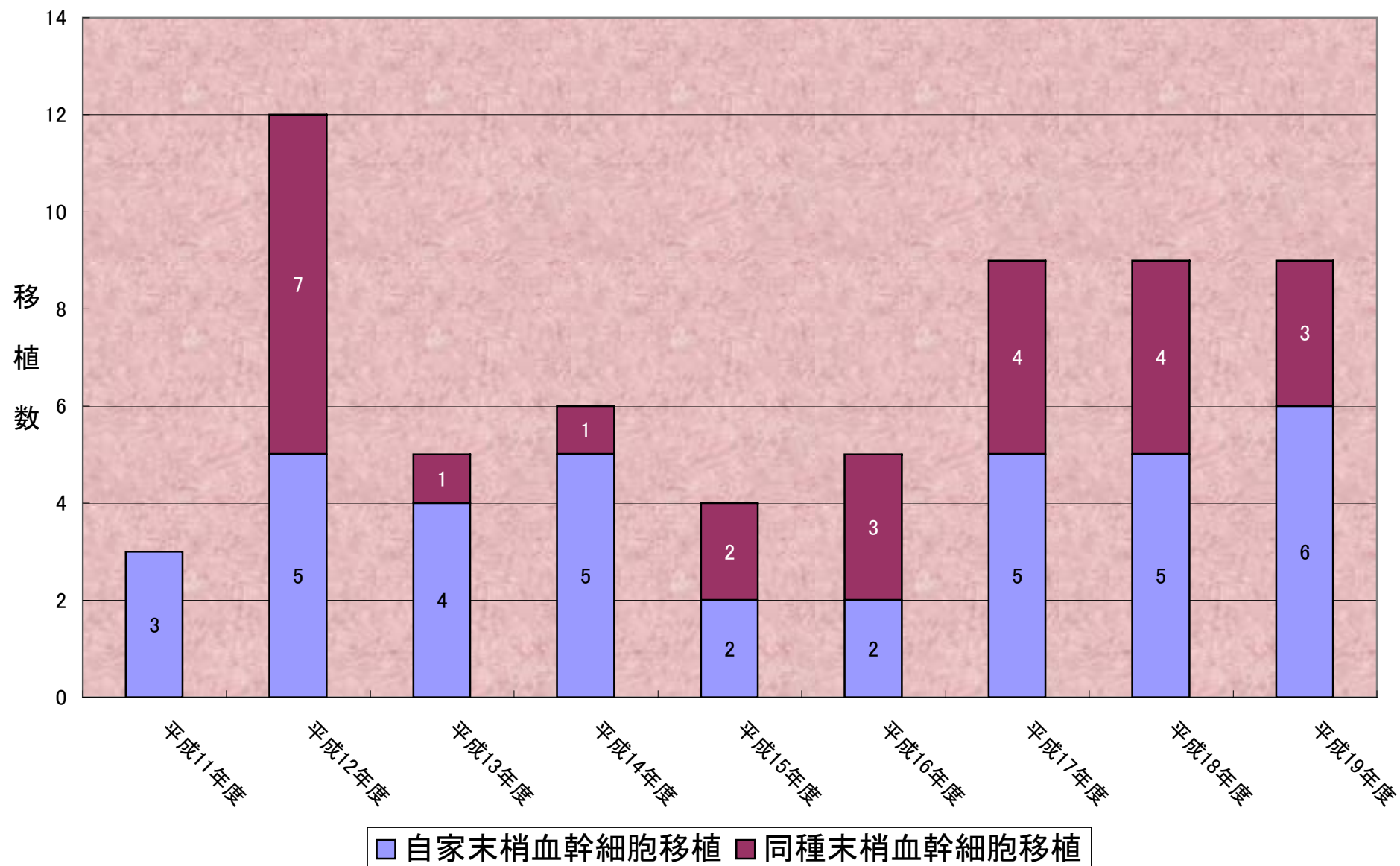
平成19年度 循環器関連検査実績



年度別力テ件数推移



血液内科 年度別 末梢血幹細胞移植件数 推移



平成19年度 手術室月別・科別麻酔件数(平成19年4月～平成20年3月)

	月別												
統計用	H19.4	5	6	7	8	9	10	11	12	H19.1	2	3	総計
1. 全麻	32	33	37	38	31	35	36	42	31	36	30	35	416
2. 全麻＋硬麻	28	39	28	25	26	24	33	34	37	21	20	31	346
3. 全麻＋腰麻	13	22	18	24	31	15	22	12	27	15	12	9	220
4. 腰麻	8	3	1	3	4		1		3	6	8	16	53
5. 腰麻＋硬麻	2	3	8	8	3	2	4	5	3	6	11	2	57
6. 硬麻	1	2		1		1			1	1	1		8
7. 静麻	6	12	12	9	1	5	9	4	5	3	5	6	77
8. 局麻	47	41	44	47	49	39	37	51	37	62	43	41	538
9. ブロック	6	9	13	7	10	5	8	2	8	4	11	7	90
無し	5	5		3	2	2	1	1			1		20
総計	148	169	161	165	157	128	151	151	152	154	142	147	1,825

特殊麻酔管理	
平成19年度	
分離肺換気麻酔	6
低血圧麻酔	9
自己血輸血(液状)	6
(凍結)	0
計	21

電算室(H20.04.24)

	診療科別									2007 年度	2003 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度
統計用	外科	整形外科	脳外科	泌尿 器科	耳鼻 咽喉	眼科	産婦 人科	内科	麻酔 科	総計	(H15)	(H16)	(H17)	(H18)
1. 全麻	77	116	40	2	142	30	5	4		416	287	386	347	407
2. 全麻＋硬麻	249	36		7	1	1	52			346	276	338	363	355
3. 全麻＋腰麻	80	94		22			24			220			129	129
4. 腰麻	27	13		8			5			53	282	205	194	203
5. 腰麻＋硬麻	1	4					52			57	1	21	41	40
6. 硬麻	1	1					0		6	8	7	19	12	9
7. 静麻	2	0					75			77	107	100	84	81
8. 局麻	224	46	28	59	22	156	0	1	2	538	424	398	515	512
9. ブロック		89		1						90	52	40	50	69
10. その他											3	4	1	0
無し	2	1		17						20	1			3
総計	663	400	68	116	165	187	213	5	8	1,825	1,440	1,511	1,736	1,808

診療情報管理室(H20.04.01)

平成19年度 内視鏡検査及び治療内視鏡件数(平成19年4月～平成20年3月)

(様式2)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
内視鏡検査(総数)													10,441
胃内視鏡	518	572	659	608	673	648	736	705	682	609	670	521	7,601
大腸内視鏡	137	179	198	198	248	225	263	267	259	226	250	235	2,685
膵胆管造影(ERCP)	3	7	10	9	10	5	14	5	10	8	9	6	96
小腸内視鏡(ダブルバルーン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
胆道鏡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支鏡	5	4	2	9	2	8	2	6	4	6	8	1	57
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上部消化管(内訳)													
止血術	4	2	3	7	0	6	4	8	7	3	2	3	49
粘膜切除術(EMR)/ホリヘク	0	0	1	1	2	2	4	5	2	1	4	1	23
食道静脈瘤結紮術(EVL)	2	1	2	3	2	1	1	1	3	2	0	1	19
食道静脈瘤硬化療法(EIS)	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	5
食道狭窄拡張術(バルーン)	4	1	3	2	4	5	0	3	6	7	3	4	42
食道狭窄拡張術(ブジー)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	6	15
食道ステント留置術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
癌局所療法(焼灼術)	2	0	0	3	0	0	2	1	1	1	0	0	10
異物摘出術	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	6
胃瘻造設術(PEG)	10	3	4	4	3	6	6	6	3	13	12	8	78
粘膜下層切開剥離術(ESD)	0	1	1	0	2	3	4	6	1	1	1	0	20
超音波内視鏡(EUS)	4	1	1	2	3	5	4	4	4	1	4	6	39
その他 胃婁交換	3	5	4	6	1	4	1	1	0	1	1	0	27
下部消化管(内訳)													
粘膜切除術(EMR)/ホリヘク	11	19	19	17	17	32	23	29	25	19	25	24	260
消化管止血術	1	0	2	0	1	1	0	3	3	0	1	2	14
術前マーキング	0	0	0	2	0	1	0	0	3	1	1	0	8
直腸狭窄拡張術(バルーン)	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
異物摘出術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
超音波内視鏡(EUS)	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3
その他 ESD	0							2					2
胆道・膵管(内訳)													
乳頭切開術(EST)	1	1	0	1	3	0	6	2	5	3	2	3	27
乳頭拡張術(EPBD)	0	0	0	0	1	0	0	1	3	2	6	2	15
総胆管結石採石/砕石術	0	1	2	2	1	0	4	3	6	4	3	4	30
経鼻胆管ドレナージ(ENBD)	0	1	3	1	3	1	2	0	1	0	4	0	16
胆道ドレナージ(ERBD)	1	0	1	2	2	1	4	0	0	4	2	1	18
膵管ドレナージ(ERPD)	0	0	2	1	0	1	0	0	0	2	0	0	6
その他	0	0	1	2	0	1	0	1	1	0	0	1	7
気管支鏡(内訳)													
経気管支肺生検(TBLB)	5	4	0	2	1	3	1	1	1	2	2	0	22
肺胞洗浄(BAL)	1	2	2	2	2	6	2	1	1	3	3	0	25
気管/気管支ステント留置術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

H19年度 ICU入室患者数（平成19年4月～平成20年3月）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	外科	22	39	26	28	26	20	32	27	44	34	29	35	362
	整形外科	9	4	7	12	10	13	8	14	5	6	3	11	102
	脳外科	9	12	8	8	3	10	8	12	7	12	7	8	104
	婦人科	8	5	10	3	2	2	5	5	3	6	1	2	52
	泌尿器	1	1	1	1	0	0	0	1	0	1	3	1	10
	耳鼻科	10	8	9	10	6	6	8	12	9	8	7	9	102
	眼科	1	3	2	2	2	3	1	2	3	2	5	4	30
	小計	60	72	63	64	49	54	62	73	71	69	55	70	762
	(リカバリー)	32	45	38	33	33	36	38	48	38	35	35	45	456
内科	循環器	8	13	8	9	12	4	8	10	10	10	15	7	114
	呼吸器	7	8	5	7	1	6	4	4	5	6	3	6	62
	消化器	7	7	3	8	3	10	8	8	7	3	5	5	74
	血液	3	1	3	1	0	4	5	7	1	1	0	1	27
	脳梗塞	6	2	1	2	1	0	0	0	0	1	3	1	17
	薬物中毒	0	2	0	4	3	2	2	0	2	1	1	3	20
	代謝・腎	1	2	2	0	0	3	1	1	2	3	0	0	15
	その他	3	1	1	3	4	1	3	3	2	3	0	1	25
	CPA	1	0	4	1	0	0	0	1	0	2	2	5	16
	小計	36	36	27	35	24	30	31	34	29	30	29	29	370
	合計	96	108	90	99	73	84	94	107	100	99	84	99	1,132
	(死亡数)	4	9	7	1	1	5	5	6	5	6	2	4	55

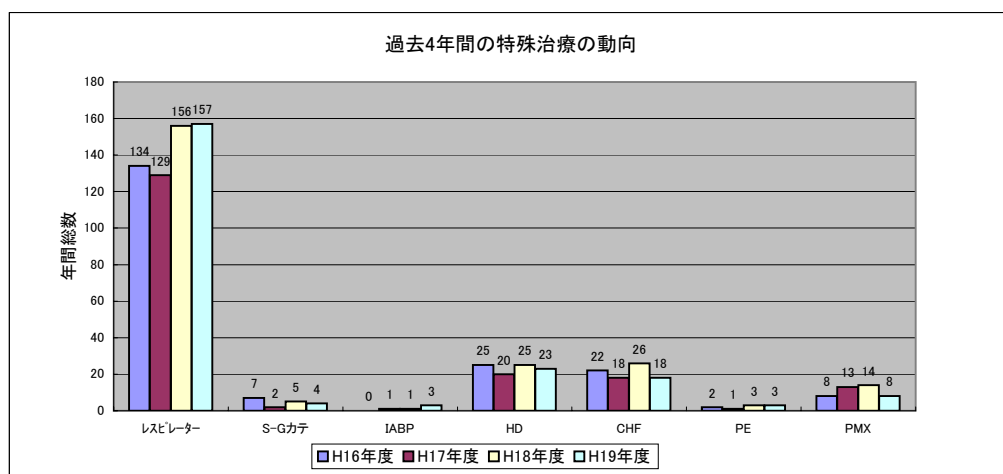
ICU 特殊治療の内訳（平成16～19年度）

H16年度 ICU特殊治療の内訳													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
レスピレーター	7	9	7	11	14	11	7	9	16	20	9	14	134
S-Gカテ	1	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	7
IABP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HD	4	4	4	2	2	2	1	0	0	2	3	1	25
CHF	4	0	2	2	2	2	1	1	1	4	1	2	22
PE	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
PMX	2	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	1	8
合計	18	15	14	15	19	17	11	11	17	29	13	19	198

H17年度 ICU特殊治療の内訳													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
レスピレーター	12	9	13	12	14	0	7	14	12	9	14	13	129
S-Gカテ	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
IABP	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
HD	2	1	1	1	1	0	1	2	2	1	2	6	20
CHF	1	0	3	1	4	0	2	1	2	0	0	4	18
PE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
PMX	2	1	1	0	2	0	3	1	2	0	1	0	13
合計	18	11	18	14	23	0	13	18	18	11	17	23	184

H18年度 ICU特殊治療の内訳													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
レスピレーター	15	18	15	16	6	20	15	12	9	10	12	8	156
S-Gカテ	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	5
IABP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
HD	1	3	1	2	1	0	3	3	1	2	4	4	25
CHF	1	5	3	1	5	2	2	2	1	2	0	2	26
PE	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
PMX	1	3	0	2	3	1	1	1	1	0	0	1	14
合計	20	30	19	22	15	24	21	18	12	16	16	17	230

H19年度 ICU特殊治療の内訳													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
レスピレーター	11	16	11	14	1	9	10	9	5	18	5	12	121
NPPV	2	4	1	1	4	3	2	4	3	2	7	3	36
S-Gカテ	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
IABP	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
HD	3	5	3	2	0	0	1	1	1	3	0	4	23
CHF	0	2	2	1	0	3	2	3	1	3	0	1	18
PE	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
PMX	0	2	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	8
合計	18	31	19	18	5	16	19	17	11	29	12	21	216



平成19年度 出張血液浄化症例数（平成19年4月～平成20年3月）

年月	血液浄化療法							血漿浄化療法			合計
	HD	CHF	CHDF	白血球除去療法		血液吸着		血漿吸着	PP		
				GCAP	LCAP	PMX	DHP	ビリルビン吸着	PE	DFPP	
2007.4	11	3	0	0	2	1	0	0	0	2	19
5	27	16	0	0	3	1	0	7	0	0	54
6	19	20	0	0	0	3	0	2	0	0	44
7	21	9	0	0	0	0	0	0	0	0	30
8	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
9	15	18	0	0	0	1	0	0	0	0	34
10	17	26	0	0	0	1	0	0	0	0	44
11	21	28	1	0	1	0	0	0	0	0	51
12	18	47	1	0	7	2	0	9	0	0	84
2008.1	18	62	0	0	4	1	0	1	0	0	86
2	20	61	0	0	0	0	0	0	0	0	81
3	28	20	0	0	0	0	0	0	12	0	60
計	241	310	2	0	17	10	0	19	12	2	613

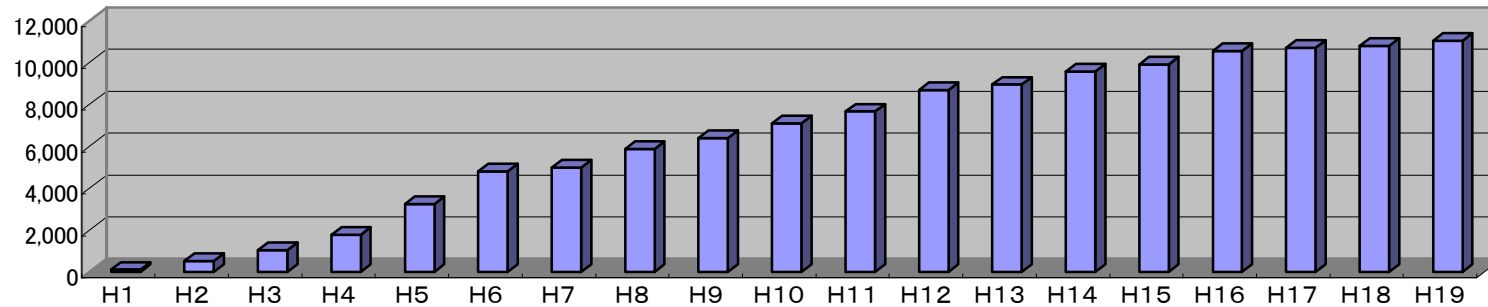
2008年3月現在 血液透析患者数

2008年3月現在 透析患者総数	HD	CAPD	2007年度 血液透析導入患者数	2007年度 透析患者死亡数
116	116	0	8	11

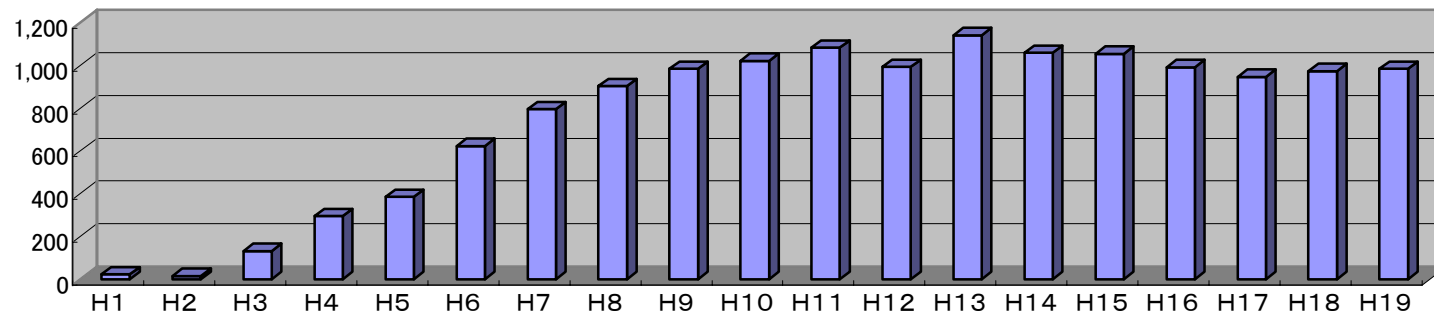
予防医学センター(MSC) 年度別受診者数

年度	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
日帰りドック	111	537	1,034	1,779	3,245	4,796	4,989	5,884	6,393	7,088	7,667	8,700	8,953	9,576	9,925	10,568	10,709	10,794	11,044
宿泊ドック	23	15	133	296	385	624	796	904	985	1,023	1,084	994	1,143	1,060	1,056	993	948	975	985
健診	319	350	342	342	460	286	406	385	436	462	562	1,301	1,192	1,168	1,168	1,187	1,331	1,285	606
脳ドック	0	0	0	0	0	0	38	52	102	112	148	92	82	113	190	187	213	218	177

日帰りドック



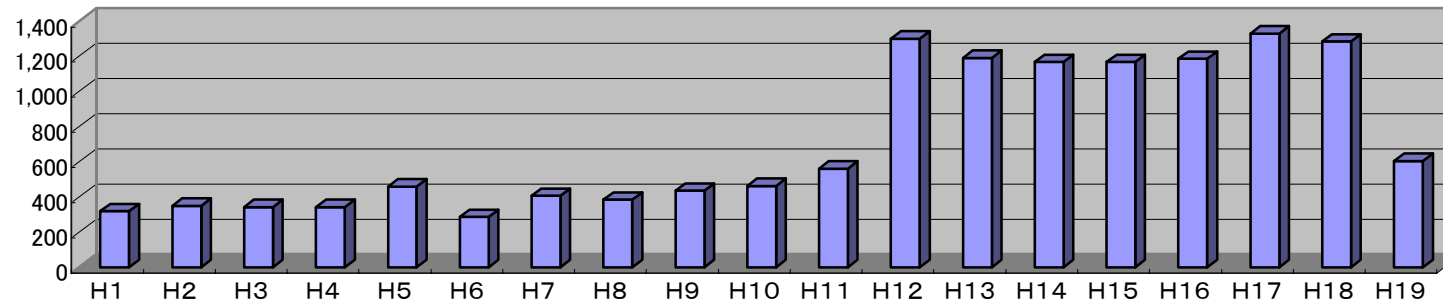
宿泊ドック



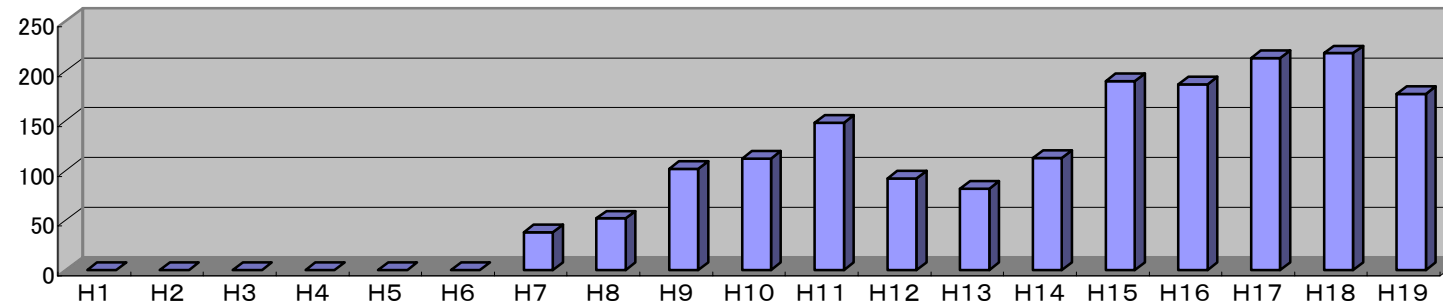
予防医学センター(MSC) 年度別受診者数

年度	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
日帰りドック	111	537	1,034	1,779	3,245	4,796	4,989	5,884	6,393	7,088	7,667	8,700	8,953	9,576	9,925	10,568	10,709	10,794	11,044
宿泊ドック	23	15	133	296	385	624	796	904	985	1,023	1,084	994	1,143	1,060	1,056	993	948	975	985
健診	319	350	342	342	460	286	406	385	436	462	562	1,301	1,192	1,168	1,168	1,187	1,331	1,285	606
脳ドック	0	0	0	0	0	0	38	52	102	112	148	92	82	113	190	187	213	218	177

健診



脳ドック



平成19年度 臨床検査科実績(平成19年4月～平成20年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
尿・糞便検査	3,612	3,538	3,469	3,487	3,269	3,403	3,737	3,659	3,393	3,535	3,136	3,270	41,508
血液学の検査	10,927	11,742	11,350	11,703	11,831	11,850	12,611	11,971	12,150	12,482	11,443	12,311	142,371
生化学①	56,201	59,838	56,097	58,960	56,362	56,952	61,119	57,238	58,711	63,338	57,218	60,760	702,794
生化学②	1,330	1,307	1,607	1,673	1,582	1,565	1,645	1,709	1,641	1,899	1,559	1,699	19,216
免疫学の検査	7,023	7,349	6,845	7,198	6,736	6,969	7,290	7,034	7,368	7,830	7,255	8,257	87,154
微生物の検査	1,689	1,867	1,643	1,432	1,423	1,480	1,663	1,527	1,915	1,914	1,850	1,926	20,329
病理学の検査	732	984	985	897	859	911	1,086	1,064	1,081	910	921	860	11,290
呼吸循環検査	1,033	1,000	955	904	949	927	977	1,001	879	1,003	1,010	943	11,581
超音波検査	1,057	1,265	1,298	1,127	1,155	1,112	1,248	1,283	1,228	1,165	1,104	1,187	14,229
脳波検査	14	24	31	12	20	20	20	14	16	22	30	23	246
神経・筋検査	1	1	2	0	0	2	1	1	0	4	5	5	22
耳鼻咽喉学検査	145	133	126	116	137	105	125	140	125	106	114	135	1,507
眼科学の検査	2,764	2,617	2,887	2,997	3,359	3,029	3,481	3,011	3,195	3,006	2,897	3,232	36,475
負荷試験	38	33	42	55	50	39	43	46	47	38	47	45	523
MRI	276	316	321	312	329	261	294	250	266	245	265	278	3,413
計	86,842	92,014	87,658	90,873	88,061	88,625	95,340	89,948	92,015	97,497	88,854	94,931	1,092,658

平成19年度 放射線科 稼動状況報告書(平成19年4月～平成20年3月)

	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
	稼動日数	24	24	26	24	27	23	26	24	24	23	24	26	
一般撮影	件数	2,809	3,153	2,833	2,825	2,642	2,634	2,947	2,824	2,944	3,091	2,812	2,867	34,381
	稼動平均	117.0	131.4	109.0	117.7	97.9	114.5	113.3	117.7	122.7	134.4	117.2	110.3	116.5
透視	件数	127	575	760	786	938	777	863	834	766	513	481	159	7,579
	稼動平均	5.3	24.0	29.2	32.8	34.7	33.8	33.2	34.8	31.9	22.3	20.0	6.1	25.7
C T	件数	920	931	864	912	893	943	923	977	972	1020	903	944	11,202
	稼動平均	38.3	38.8	33.2	38.0	33.1	41.0	35.5	40.7	40.5	44.3	37.6	36.3	38.0
アンギオ	件数	43	41	37	33	31	44	34	44	36	27	49	25	444
	稼動平均	1.8	1.7	1.4	1.4	1.1	1.9	1.3	1.8	1.5	1.2	2.0	1.0	1.5
R I	件数	29	22	34	26	27	28	41	23	23	38	29	18	338
	稼動平均	1.2	0.9	1.3	1.1	1.0	1.2	1.6	1.0	1.0	1.7	1.2	0.7	1.1
骨 塩	件数	15	19	17	12	11	40	22	97	36	15	10	17	311
	稼動平均	0.6	0.8	0.7	0.5	0.4	1.7	0.8	4.0	1.5	0.7	0.4	0.7	1.1
マンモグラフィ	件数	100	197	255	277	349	263	456	306	337	232	209	129	3,110
	稼動平均	4.2	8.2	9.8	11.5	12.9	11.4	17.5	12.8	14.0	10.1	8.7	5.0	10.5

平成19年度 Angio 件数（平成19年4月～平成20年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	TOTAL
CAG	27	27	24	23	19	31	24	25	17	9	32	11	269
PTCA	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
STENT	8	3	5	4	3	3	3	11	8	10	7	4	69
ペースメーカー	1	3	2	1	3	2	0	2	4	0	3	0	21
ペーシング(体外式)													
心嚢穿刺	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	1	6
小計	36	34	32	29	25	36	27	39	29	20	45	16	368
脳ANGIO	7	2	2	2	4	3	1	2	3	1	4	3	34
腹部ANGIO	0	0	0	1	1	2	1	3	2	4	2	4	20
TEA	0	5	1	1	1	3	4	0	2	3	2	3	25
動注ポート	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
小計	0	5	3	2	2	5	6	3	4	7	4	7	48
シャント造影	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
PTA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
TOTAL	43	41	37	33	31	44	34	45	36	28	53	27	452

平成19年度 病診連携実績月別一覧表

<紹介件数>

(平成19年4月～平成20年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
紹介総数	H16	334	318	423	437	447	382	350	363	351	358	303	423	4489
	H17	444	447	475	533	515	441	471	414	450	422	443	498	5553
	H18	566	496	531	523	606	521	519	511	480	450	458	494	6155
	H19	451	523	542	520	596	531	545	507	489	449	408	468	6029
	病 院	H16	97	82	105	123	137	122	113	105	115	137	98	1359
		H17	150	139	136	144	150	132	142	115	150	133	163	1724
		H18	270	172	158	143	165	142	165	141	154	144	137	1946
		H19	154	172	165	142	162	165	152	115	107	101	101	1632
		H20	124	87	93	114	98	116	99	87	99	89	100	1243
	診療所	H16	150	97	139	143	116	146	133	133	140	142	133	1693
		H17	213	218	204	218	196	174	208	178	194	218	207	2483
		H18	229	240	263	251	276	250	205	238	192	210	222	2836
		H19	214	246	239	264	239	243	253	258	256	233	231	2941
		H19	214	246	239	264	239	243	253	258	256	233	231	2941
	登録医	H16	134	83	126	124	101	136	125	117	123	128	119	1516
		H17	201	195	183	195	177	154	177	152	160	168	173	2155
		H18	183	190	216	199	251	212	176	218	166	174	185	2401
		H19	187	208	205	233	200	215	223	222	232	206	196	2538
	施 設	H16	37	43	45	42	46	31	26	38	31	37	32	440
		H17	26	29	36	35	27	33	26	24	34	30	30	364
		H18	33	25	29	35	40	28	27	24	34	31	50	390
		H19	28	49	37	29	33	31	27	36	45	37	38	442
	その他 (検診機関 等)	H16	50	96	134	129	148	83	78	87	65	42	40	997
		H17	55	61	99	136	142	102	95	97	72	41	43	982
		H18	33	59	81	94	125	101	122	108	100	65	49	982
		H19	55	56	101	85	162	92	113	98	81	78	38	1014

《平成19年度 Journal Club 》 (平成19年4月～平成20年3月)

毎週水曜日 8:00 ～ 8:30

月 日	担 当 者	演 題 名
4月4日	奥島 憲彦	食道アカラシア
4月11日	山本 壽一	糖尿病診療のコツ
4月18日	末吉 健次	メタボリック症候群と空手
4月25日	松元 悟	Why Exercise and Sport ?
5月9日	上笹 航	rt-PAについて
5月16日	高良 誠	当院におけるバルーン下逆行性経静脈的塞栓術の検討
5月30日	幸地 綾子	急性咽頭蓋炎
6月6日	新垣 勝男	転移性脊椎腫瘍
6月13日	毛利 貴子	DMとIHD
6月20日	古謝 静男	下咽頭頸部食道癌の手術例
6月27日	多久島 康司	当科における腹腔鏡下腔式子宮全摘術(LAVH)の現況
7月4日	渡慶次 学	月状骨周囲脱臼
7月11日	花城 直次	Amyand`s herniaの1例
7月18日	郷 克巳	H3 肝metaの治療
7月25日	富山 浩志	糖尿病性網膜症について
8月1日	松浦 文昭	デゴス病
8月8日	松田 英敏	新しい創傷治療について
8月15日	知名 耕一郎	発疹性ウイルス疾患
8月22日	佐久川 廣	E型肝炎
8月29日	西垣 大志	サンドスタチン
9月5日	比嘉 明子	琉球大における角膜移植症例の検討
9月12日	宮平 工	胃癌化学療法
9月19日	井上 卓	循環器疾患と心拍数
9月26日	仲吉 朝邦	難治性腹水に対する治療

《平成19年度 Journal Club 》 (平成19年4月～平成20年3月)

毎週水曜日 8:00 ～ 8:30

月 日	担 当 者	演 題 名
10月3日	久場 良也	G2000からG2005へ(成人の場合)～質の高いCRP～
10月10日	山下 懐	BPPV 後半規管結石症について
10月17日	西原 実	大動脈周囲リンパ節生検
10月24日	安藤 美恵	麻疹の現状と今後の対策
10月31日	新城 勇人	早期胃癌に対する内視鏡治療のbreakthrouh
11月7日	山入端 敦	ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)
11月14日	照屋 なつき	QOLの改善を目的に大量出血を繰り返すstageⅣ進行乳癌に対し乳房切除術を施行した1例
11月 21日	大須賀 康高	ぶっちゃけ研修医日記
11月28日	宮里 賢	悪性胆道狭窄の内視鏡治療
12月5日	穴井 諭	感染性心内膜炎に化膿性脊椎炎を合併した一症例
12月12日	大西 勉	産婦人科のトピックス2題
12月19日	河合 陽	Vasopressin in septic shock
12月26日	林 由希子	薬物中毒
1月9日	崎原 徹裕	内頸静脈血栓症の一例
1月16日	石野 信一郎	肺炎球菌
1月23日	釜野 武志	NIHSS
1月30日	村田 勝一郎	IVH
2月 6日	内海 大介	上部消化管出血にて発見された胃癌の1例
2月13日	佐久川 陽子	ICUにおける鎮静(プロポフォールとミダゾラムの中心に)
2月20日	川満 豊	細菌性髄膜炎
2月27日	蔵盛 理保子	外科的処置を要した女性の出血性疾患
3月12日	与座 一	ワーファリンの適性使用
3月19日	嘉川 春生	CDDP動注療法で治療した浸潤性膀胱癌の1例
3月26日	平良 直也	骨髄穿刺と骨髄生検

院内CPCカンファレンス (Clinicopathological conference)

2007年度(2007年4月～2008年3月)

演 題 名	年 月 日	担 当 者
「肺腺癌の一例」	2007年8月8日	石野 信一郎、普天間 光彦、喜友名 正也
「悪性リンパ腫の一症例」	2008年1月30日	釜野 武志、仲地 佐和子、平良 直也、喜友名 正也
「急性骨髄性白血病の一例」	2008年2月13日	村田 勝一郎、内海 大介、佐久川 陽子、平良 直也、喜友名 正也

がんフォーラム

講演名	開催年月日	演題名	講演者
第3回 ハートライフ病院 がんフォーラム 第2回 日本外科病理学会九州支部会 中部地区	2007年7月29日		会長 西原実
		肝癌の予防と治療～内科 的な立場から	仲吉朝邦
		脳卒中とはどんな病気か ～知っているようで知らない 病気	座長 宮平工 末吉健次

市民公開講座

講演名	開催年月日	演題名	講演者
第4回 日本外科病理学会九州支部会公 開講座	2007年11月11日	甲状腺のしこりのおはなし	座長 西原実

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

[診療部門] 《内科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
座長:C型肝炎:臨床3	第93回日本消化器病学会総会	青森県	平成19年4月19日	佐久川廣
ラブリジンの短期投与が有用であったゲノタイプFのB型慢性肝炎の2例	第89回日本消化器病学会九州支部例会	福岡県	平成19年6月8日	佐久川廣、仲吉朝邦、折田均、比嘉良夫、新城勇人、前城達次(琉球大学第一内科)、山城剛(琉球大学輸血部)
喘息の治療後に急性増悪を起こしたB型慢性肝炎の1例	第89回日本消化器病学会九州支部例会	福岡	平成19年6月9日	仲吉朝邦、比嘉良夫、折田均、佐久川廣
経胸壁心エコー図ドプラ指標と左室確徴末期圧との関連	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	井上卓, 新里譲, 當銘弘幸
Peg-INFα2a長期投与中に腫瘍マーカーの改善が見られた肝癌合併肝硬変の1例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	仲吉朝邦, 佐久川陽子, 宮里賢, 新城勇人, 比嘉良夫, 折田均, 佐久川廣
肝癌を合併したPBCの2例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	新城勇人, 佐久川廣, 仲吉朝邦, 折田均, 比嘉良夫, 宮里賢
座長:<消化器内科V>	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	折田均
当院における経鼻内視鏡の使用経験と実施状況について	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	折田均, 新城勇人, 比嘉良夫, 仲吉朝邦, 宮里稔, 佐久川廣, 金城福則, 藤田
経鼻持続陽圧気道圧法を併用し胸膜癒着術が奏効した難治性肝性胸水の1例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	原真紀子, 普天間光彦, 佐久川廣
GERD診療におけるFSSG問診票の有用性の検討-診断から治療、経過観察まで	第5回九州消化管疾患治療研究会	福岡県	平成19年8月25日	折田均
生活習慣病と胃食道逆流症～メタボリックシンドロームとの関わりは？	学術講演会	当院	平成19年9月6日	折田均
非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)	学術講演会	当院	平成19年9月6日	仲吉朝邦
司会	学術講演会	当院	平成19年9月6日	佐久川廣
D型肝炎の診断	日本臨床検査自動化学会第39回大会	神奈川県	平成19年9月28日	佐久川廣、仲吉朝邦、前城達次(琉球大学第1内科)

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《内科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
再発難治性急性骨髄性白血病における gemtuzumab ozogamicin(GO)の治療経験	第69回 日本血液学会 第49回 日本臨床血液学会 合同総会	神奈川	平成19年10月13日	仲地佐和子、平良直也、栗山一孝(琉球大学医学部保健学科血液免疫検査学分野)
心拍数と慢性腎臓病発症との関連 ー人間ドック受信者における縦断解析ー	第30回 日本高血圧学会総会	沖縄県	平成19年10月26日	井上卓、伊関邦敏(琉球大学医学部附属病院血液浄化療法部)、大屋祐輔(琉球大学医学部病態解析医科学講座循環系総合内科)、瀧下修一(同)
〈特別講演2〉 D型肝炎の診断と治療	第167回高知肝疾患症例検討会	高知県	平成19年11月20日	佐久川廣
抗ミトコンドリア抗体(AMA)陽性のNASHの1例	第90回日本消化器病学九州支部例会	長崎県	平成19年12月1日	宮里賢、新城勇人、折田均、仲吉朝邦、郷克己、佐久川廣
座長:C型肝炎	第37回日本肝臓学会西部会	長崎県	平成19年12月8日	佐久川廣
肺気腫患者の難治性気胸に対し、自己血による強膜癒着術を行った一例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	藤真紀子、普天間光彦
マルチスライスCTで不安定プラークを検出し得た急性冠症候群の一例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	井上卓、與座一
ウルソゾデオキシコール酸(UDCA)が著効を示したAIH-PBC混合型の1例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	宮里賢、新城勇人、折田均、仲吉朝邦、郷克己、佐久川廣
ラミブジンの投与で肝予備能が改善した非代償性B型肝炎の1例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	仲吉朝邦、宮里賢、新城勇人、折田均、佐久川
NBI併用拡大内視鏡観察が有用であった早期食道癌の5例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	折田均、宮里賢、新城勇人、仲吉朝邦、宮里稔、郷克己、佐久川廣、金城福則
司会	学術講演会	当院	平成19年12月13日	佐久川廣

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《内科》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	著書
5年間の経過観察をし得た多発性肝炎症性偽腫瘍の1例	臨牀と研究(0021-4965)	(2007.05)45巻4号 Page55-57	毛利貴子, 道免和文, 渡邊亮介, 春野政虎, 田中博文, 仁保喜之
【21世紀フォーラム 心血管病とリスクファクター 5th】心拍数からみた肥満とメタボリックシンドローム	血圧(1340-4598)	(2007.09)14巻9号 Page889-892	井上卓, 井関邦敏, 大屋祐輔, 瀧下修一
正常血圧検診集団における高心拍数は高血圧発症のリスクを予測する (Higher Heart Rate Predicts the Risk of Developing Hypertension in a Normotensive Screened Cohort)(英語)	Circulation Journal(1346-9843)	(2007.10)71巻11号 Page1755-1760	InoueTaku, IsekiKunitoshi, IsekiChiho, KinjoKozen, OhyaYusuke, TakishitaShuichi
医師不足と新臨床研修制度	沖縄県医師会報 (0917-1428)	(2007.12)43巻12号 Page1258-1260	佐久川廣
肺原発ホジキンリンパ腫2症例報告および文献的考察	癌と化学療法 (0385-0684)	(2007.12)34巻13号 Page2279-2282	仲地佐和子 (ハートライフ病院 内科), 長崎明利, 大湾勤子, 内原照仁, 藤田次郎, 大島孝一, 宮城敬, 平良民子, 平良直也, 高須信行
心拍数と複合危険因子症候群との関連 沖縄におけるスクリーニング受診者の横断的研究 (Association Between Heart Rate and Multiple Risk Factor Syndrome: Cross-Sectional Analysis of a Screened Cohort in Okinawa, Japan)(英語)	Circulation Journal(1346-9843)	(2008.02)72巻3号 Page454-457	InoueTaku, IsekiKunitoshi, IsekiChiho, OhyaYusuke, KinjoKozen, TakishitaShuichi

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《外科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
高度炎症症例における腹腔鏡下胆嚢摘出術の工夫	第19回 日本肝胆膵外科学会・学術集会	神奈川県	平成19年6月7日	西原実、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、友利健彦、奥島憲彦
多発肝転移・リンパ節転移を伴う残胃進行癌に対し、化学療法が奏効した一例	第89回 日本消化器病学会	福岡県	平成19年6月8日	照屋なつき、奥島憲彦、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、友利健彦、西原実、比嘉良夫、折田均、仲吉朝邦、佐久川廣、喜友名正也
座長:セッション「食道2」	第83回日本消化器内視鏡学会九州支部総会	福岡県	平成19年6月9日	奥島憲彦
診断に難渋した食道アカシアの初期像と考えられる一例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	奥島憲彦、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、宮平工、花城直次、西原実、折田均、比嘉良夫、宮里稔、仲吉朝邦、佐久川廣、山城雄二
内視鏡的胃瘻造設術における当院での工夫	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	宮平工、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、花城直次、西原実、奥島憲彦
高度炎症症例における腹腔鏡下胆嚢摘出術	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	西原実、照屋なつき、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、友利健彦、奥島憲彦
ストーマ閉鎖術における環状皮膚縫合法の3例の経験	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	西垣大志、村田勝一郎、石田友樹、天願敬、宮平工、友利健彦、西原実、奥島憲彦

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《外科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
腹膜播種をきたした乳癌の一例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	照屋なつき, 西原実, 石田友樹, 天願敬, 西垣大志, 宮平工, 友利健彦, 奥島憲彦, 比嘉良夫, 喜友名正也
座長	第61回日本食道学会学術集会	神奈川県	平成19年6月21日	奥島憲彦
食道癌ESD症例の治療成績の検討	第61回日本食道学会学術集会	神奈川県	平成19年6月21日	奥島憲彦、比嘉勝一郎、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、友利健彦、西原実、喜友名
食道癌根治術後、膿胸・難治性消化管縦隔瘻を合併し、治療に苦慮した一例	第61回日本食道学会	神奈川県	平成19年6月21日	照屋なつき、奥島憲彦、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、西原実、喜
末期癌患者の腸閉塞症状にサンドスタチンが有効であった一例	第12回日本緩和医療学会総会	岡山県	平成19年6月23日	西垣大志(外科・緩和ケアチーム)、伊藤昌徳(薬局・緩和ケアチーム)、中野久野(看護部・緩和ケアチーム)、上原利奈(看護部・緩和ケアチーム)、西原実(外科)、村田勝一郎(外科)、天願敬(外科)、奥島憲彦(外科)、友利健彦(北部地区医師会病院・外科)
術後単発の頸部リンパ節転移をきたした下部食道癌の2例	第62回日本消化器外科学会	東京都	平成19年7月19日	奥島憲彦, 村田勝一郎, 佐久川陽子, 照屋なつき, 石田友樹, 天願敬, 西垣大志, 宮平工, 友利健彦, 西原実

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《外科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
上行結腸mixed carcinoid-adenocarcinomaの1例	第62回 日本消化器外科学会	東京都	平成19年7月19日	友利健彦、西垣大志、石田友樹、天願敬、宮平工、西原実、奥島憲彦、西巻正(琉球大学第1)
虫垂原発印環細胞癌の1例	第62回 日本消化器外科学会	東京都	平成19年7月19日	宮平工、石田友樹、天願敬、西垣大志、友利健彦、西原実、奥島憲彦
座長	第51回中部合同カンファレンス	当院	平成19年8月30日	西原実
A Case Report of Combined Hepatocellular and Cholangiocarcinoma with Liver Cirrhosis	The 17th World Congress of the international Association of surgeons and gasutroenrologists	ルーマニア	平成19年9月7日	西原実、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、宮平工、花城直次、奥島憲彦
興味深い画像を呈した胆管嚢胞腺癌の1例	第45回 日本癌治療学会総会	京都府	平成19年10月25日	西原実、内海大介、石野信一郎、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、宮平工、花城直次、奥島憲彦、喜友名正也(同病理)、高崎健(立正佼成会病院外科)
特異な再発様式をとった直腸癌の1例	第45回 日本癌治療学会総会	京都府	平成19年10月25日	照屋なつき、西原実、石原信一郎、松浦文昭、西垣大志、宮平工、奥島憲彦、喜友名正也(同病理)、佐村博範(琉球大学第1外)
胆嚢、総胆管結石症に対する小開腹を併用した腹腔鏡下胆嚢摘出、総胆管切石術	第20回 日本内視鏡外科学会総会	仙台市	平成19年11月19日	宮平工、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、花城直次、西原実、奥島憲彦
腹腔鏡下脾臓摘出術を施行した肺癌、脳、骨、肺転移を伴う突発性血小板減少性紫斑病が疑われた1例	第20回 日本内視鏡外科学会総会	仙台市	平成19年11月19日	西原実、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、宮平工、花城直次、奥島憲彦、大田守雄(国立病院機構 沖縄病院外科)

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《外科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
胃体下部小弯側の粘膜下腫瘍に対し、内視鏡をステントとし、腹腔鏡下胃部分切除を施行した一例	第20回 日本内視鏡外科学会総会	仙台市	平成19年11月21日	照屋なつき、西原実、穴井諭、石原信一郎、松浦文昭、西垣大志、宮平工、奥島憲彦、洲鎌理知子(同内科)、喜友名正也(同)
大腿ヘルニア嵌頓整復後に小腸穿孔を来した1例	第69回 日本臨床外科学会総会	横浜市	平成19年11月30日	松浦文昭、宮平工、石田友樹、西垣大志、奥島憲彦
人工肛門閉鎖術における皮膚環状縫合3例の経験	第69回 日本臨床外科学会総会	横浜市	平成19年12月1日	西垣大志、西原実、友利健彦、石野信一郎、照屋なつき、松浦文昭、宮平工、花城直次、奥島
鼠径ヘルニア嵌頓との識別が困難であった停留精巣捻転症の一例	第69回 日本臨床外科学会総会	横浜市	平成19年12月1日	照屋なつき、西原実、石原信一郎、松浦文昭、西垣大志、宮平工、奥島憲彦、喜友名正也(同)
脾転移を来した腭癌の1例	第69回 日本臨床外科学会総会	横浜市	平成19年12月1日	西原実、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、宮平工、花城直次、奥島憲彦
鼠径ヘルニア虫垂嵌頓の1例	第69回 日本臨床外科学会総会	横浜市	平成19年12月1日	花城直次、松浦文昭、照屋なつき、西垣大志、宮平工、西原実、奥島憲彦
QOLの改善を目的に大量出血を繰り返すstageIV進行乳癌に対し、乳房切除術を施行した一例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	照屋なつき、西原実、崎原徹裕、釜野武誓、松浦文昭、西垣大志、宮平工、花城直次、奥島憲彦、喜友名正也、平良清人、川崎恭子、安里豊、上里博、宮国孝男、
術後創感染を起こした虫垂嵌頓鼠径ヘルニアの一例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	花城直次、松浦文昭、林由希子、釜野武士、照屋なつき、西垣大志、宮平工、西原実、奥島憲彦

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《外科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院における外来化学療法について－膝頭部癌外来化学療法の1例－	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	西原実, 崎原徹裕, 林由希子, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 宮平工, 花城直次, 奥島憲彦, 中野久乃, 友利健彦, 長嶺
内翻性Meckel憩室による腸重積の1例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	宮平工, 釜野武志, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 花城直次, 西原
高齢者胃癌手術症例の術後合併症の検討	第80回日本胃癌学会総会	横浜市	平成20年2月28日	宮平工, 石野信一郎, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 花城直次, 西原実, 奥島憲彦
高齢者十二指腸潰瘍穿孔手術症例の検討	第44回日本腹部救急医学会総会	横浜市	平成20年3月14日	宮平工, 石野信一郎, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 花城直次, 西原実, 奥島憲彦
急性虫垂炎の診断にて緊急手術となった盲腸子宮内膜の1例	第44回日本腹部救急医学会総会	横浜市	平成20年3月15日	花城直次, 照屋なつき, 崎原徹裕, 石野信一郎, 松浦文昭, 西垣大志, 宮平工, 西原実, 奥

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《外科》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	著書
PTHrP and Tumorigensis Is There a Role in Prognosis ?	ANNALS OF THE NEW YORK ACADEMY OF SCIENCE	(2007.11) 1117号Page385-392	MINORU NISHIHARA (a, b), TAKASHI KANEMATSU (b), TAKASHI TAGUCHI (a), AND MOHAMMED S.RAZZAQUE (a), (a) Department of Pathology, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Science, Nagasaki, Japan (b) Department of Surgery, Nagasaki University Graduate School
腹腔鏡下胆嚢摘出術後 に肝S4a、S5追加切除を 施行した胆嚢癌の2例	沖縄医学会雑誌 (0911-5897)	(2007.05)45巻4号 Page55-57	西原実, 内海大 介, 佐久川陽子, 石田友樹, 天願 敬, 西垣大志, 宮平工, 友利健 彦, 奥島憲彦, 喜友名正也

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《整形外科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
脊髄硬膜外血腫の2例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	新垣勝男, 松元悟, 渡慶次学, 松田英敏
座長:<整形外科Ⅱ>	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	新垣勝男
橈尺骨遠位端骨折後前腕コンパートメント症候群を発症した一例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	渡慶次学, 松元悟, 新垣勝男, 松田英敏

《産婦人科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院での腹腔鏡手術の合併症について	第3回福岡産婦人科内視鏡手術懇話会	福岡県	平成19年4月21日	高山尚子, 多久島康司
筋弛緩剤を使用せず開腹手術を施行した、筋強直性ジストロフィー合併巨大卵巣腫瘍の1例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	椎津敏明, 多久島康司, 高山尚子, 久場良也
当院での手術合併症～腹腔鏡手術、腔式手術を中心に～	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	高山尚子, 椎津敏明, 多久島康司
月経前緊張症に対する駆お血剤+利尿剤の有用性について	第58回日本東洋医学会学術総会	広島県	平成19年6月16日	多久島康司
更年期障害に対する加味逍遙散+六味丸の有用性について	第22回日本更年期医学会雑誌	東京都	平成19年11月17日	多久島康司
腹腔鏡手術の適応について～開腹術選択の理由～	第20回日本内視鏡学会総会	宮城県	平成19年11月20日	高山尚子, 濱地勝弘, 多久島康司

《産婦人科》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	著書
婦人科手術 腹腔鏡か開腹か	日本産科婦人科学会沖縄地方部会雑誌(1340-4830)	(2008.03)30巻 Page50-53	高山尚子, 多久島康司, 濱地勝弘, 大西勉
腹腔鏡下手術による性器脱の治療経験	日本産科婦人科学会沖縄地方部会雑誌(1340-4830)	(2008.03)30巻 Page73-77	濱地勝弘, 横山幹文

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《耳鼻科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
7年後に頸部再発を生じた早期喉頭癌の1例	第104回沖縄県医師会医学学会総会	浦添市	平成19年6月10日	古謝静男, 山下 懐, 幸地綾子

《耳鼻科》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	著書
Treatment and Prognosis of Squamous Cell Carcinoma of the External Auditory Canal and Middle Ear: A Multi-Institutional Retrospective Review of 87 Patients	International Journal of Radiation Oncology*Biology*Physics	Volume 68, Issue 5, 1 August 2007, Pages 1326-1334	Kazuhiko Ogawa M.D. , , , Katsumasa Nakamura M.D. §, Kazuo Hatano M.D.#, Takashi Uno M.D. , Nobukazu Fuwa M.D.††, Jun Itami M.D.‡‡, Shizuo Kojya M.D.‡, Torahiko Nakashima M.D., Akihiko Shinham M.D.†, Takashi Nakagawa M.D. , Takafumi Toita M.D. , Mitsuhiro Sakai M.D.#, Takeshi Kodaira M.D.††, Mikio Suzuki M.D.†, Hisao Ito M.D. and Sadayuki Murayama M.D.

《眼科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
Dynamic Contour Tonometerの検討	日本緑内障学会	岐阜県	平成19年9月15日	富山浩志
久米島スタディ参加者の屈折異常	第61回日本臨床眼科学会	京都府	平成19年10月11日	比嘉明子、城間弘喜(琉球大学眼科)、早川和久(琉球大学眼科)、沢口昭一(琉球大学眼科)

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《麻酔科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
分娩後の膣壁裂傷からの大量出血により多臓器不全に陥った一例	第11回日本救急医学会九州地方会	鹿児島県	平成19年5月12日	久場良也、高山尚子、多久島康司
座長:Session I	第5回沖縄県敗血症治療研究会	那覇市	平成19年9月29日	久場良也
座長:特別講演 I	第16回麻酔科・救急医療研究会	宜野湾市	平成19年11月3日	久場良也
座長:E-5血液浄化	第17回日本集中治療医学会九州地方会	宜野湾市	平成19年11月3日	久場良也
分離肺換気が奏効した急性リンパ性白血病の縦隔腫瘍による呼吸不全の一治験例	第35回日本集中治療医学会学術集会	東京都	平成20年2月15日	久場良也

《麻酔科》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	著書
血液悪性疾患の化学療法中に発症した敗血症性ショックに対するPMX-DHPの効果 白血球数1,000/ μ L未満の症例に	エンドトキシン血症救命治療研究会誌(1348-821X)	(2007.10)11巻1号 Page276-281	久場良也, 平良直也, 仲地佐和子, 須加原一博, 久木田一朗

《放射線科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院におけるバルーン下逆行性経静脈的塞栓術の検討	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	高良誠
当院における冠動脈CTの実際	第51回中部合同カンファレンス	当院	平成19年8月30日	高良誠

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《研修医》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
巨大肝嚢胞に対し腹腔鏡下肝嚢胞開窓術を施行した3例	第19回 日本肝胆膵外科学会・学術集会	神奈川県	平成19年6月7日	佐久川陽子、西原実、石田友樹、天願敬、西垣大志、友利健彦、宮平工、奥
異時性多発胃癌の1例	第89回 日本消化器病学会九州支部例会	福岡県	平成19年6月8日	石野信一郎、奥島憲彦、照屋なつき、松浦文昭、宮平工、花城直次、西原実、折田均、
ESDにて切除しえたBarrett腺癌の一例	第89回 日本消化器病学会九州支部例会	福岡県	平成19年6月9日	村田勝一郎、折田均、新城勇人、比嘉良夫、宮里稔、仲吉朝邦、佐久川廣、喜友名正也(同病理)、豊永高志(岸和田徳洲会病院 消化器内科)、石原淳
Peg-INF投与にてSVRとなり、12ヶ月後にHCVRNAが陽転化したC型慢性肝炎の1例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	佐久川陽子、宮里賢、新城勇人、比嘉良夫、折田均、仲吉朝邦、佐久川廣、前城達次、金城福則、藤田次郎
INF著効後に10年経過して肝癌を合併した1例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	石野信一郎、佐久川廣、仲吉朝邦、折田均、比嘉良夫、新城勇人、宮里賢
肝門部胆管癌に対し、拡大肝左葉切除術に加え門脈及び肝動脈合併切除・再建術施行した一例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	村田勝一郎、西原実、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、友利健彦、奥島憲彦、佐久川廣、喜友名正也、大坪毅人、山城稔、喜瀬勇也
急性リンパ性白血病の縦隔腫瘍による呼吸不全に対し分離肺換気が有効であった一例	第104回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年6月10日	河合陽、久場良也

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《研修医》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
巨大Zenker食道憩室の手術例	第61回 日本食道学会学術集会	神奈川県	平成19年6月22日	村田勝一郎、奥島憲彦、照屋なつき、石田友樹、天願敬、西垣大志、宮平工、友利健彦、西原実、古謝静男(同耳鼻科)、佐久川廣(同内科)、喜友名正也(同病
成人T細胞白血病／リンパ腫(ATLL)の治療後、EBV関連B細胞リンパ腫を認めた1例	第49回 日本臨床血液学会 第69回 日本血液学会	神奈川県	平成19年10月11日	林由希子、仲地佐和子、平良直也、栗山一孝(琉球大学医学部保健学科血液免疫検査学分野)
組織学的に経過を追えた原発性硬化性胆管炎の1例	第90回日本消化器病学九州支部例会	長崎	平成19年11月30日	崎原徹裕、宮里賢、新城勇人、折田均、仲吉朝邦、佐久川廣
長期間生存した肝細胞癌合併Budd-Chiari症候群の1例	第90回日本消化器病学九州支部例会	長崎	平成19年11月30日	林由希子、宮里賢、新城勇人、折田均、仲吉朝邦、佐久川廣
ESD術後に両側気胸を合併した食道癌の1例	第90回日本消化器病学九州支部例会	長崎	平成19年11月30日	釜野武志、照屋なつき、松浦文昭、西垣大志、花城直次、宮平工、西原実、奥島憲彦、喜友名正也(病理部)、戸田隆義(琉球大学医学部臨床検査医学講座)
心房心室同期調律が著効した心不全の一症例	第103回日本循環器九州地方会	大分県	平成19年12月1日	穴井諭、井上卓、与座一
急性リンパ性白血病の縦隔腫瘍による呼吸不全に対し分離肺換気が有用であった症例	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	河合陽、久場良也
感染性心内膜炎に化膿性脊椎炎を合併した1例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	穴井諭、與座一、井上卓
肝内多発結節を認め転移性肝癌との鑑別を要した肝細胞癌の1剖検例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	林由希子、宮里賢、新城勇人、折田均、郷克己、仲吉朝邦、佐久川廣

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《研修医》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
傍臍静脈の著明な拡張を認めた肝硬変・肝癌の一例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	佐久川陽子, 宮里賢, 新城勇人, 折田均, 郷克己, 仲吉朝邦, 佐久川廣, 比嘉良夫
肝細胞癌に対する開腹下ラジオ波焼灼術後に肝膿瘍を合併した1症例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	崎原徹裕, 西原実, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 宮平工, 花城直次, 奥島憲彦, 佐久川廣
長期に胆管ステントを留置され、胆管炎を繰り返した1例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	石野信一郎, 宮平工, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 花城直次, 西原実, 奥島憲彦, 折田均
胃迷入瘻の1例	第105回沖縄県医師会医学会総会	浦添市	平成19年12月8日	釜野武志, 崎原徹裕, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 花城直次, 宮平工, 西原実, 奥島憲彦, 折田均, 喜友名正也
ドナーリンパ球輸注療法が有効であったPh陽性AMLの一例	第30回日本造血細胞移植学会総会	大阪府	平成20年3月1日	佐久川陽子, 山入端敦, 仲地佐和子, 平良直也, 縄田涼平, (浜の町病院) 衛藤徹也, 栗山一孝(琉球大学医学部保健学科病態検査学講座血液免疫検査学分
胆管ステントにより胆管炎を繰り返した1例	第44回日本腹部救急医学会総会	横浜市	平成20年3月14日	石野信一郎, 宮平工, 照屋なつき, 松浦文昭, 西垣大志, 花城直次, 西原実, 奥島憲彦

《研修医》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	著書
胆嚢憩室を伴った胆嚢結石症の1例	沖縄医学会雑誌	(2007.05)(0911-5897)45巻4号 Page49-51	内海大介, 西原実, 石田友樹, 天願敬, 西垣大志, 宮平工, 友利健彦, 奥島憲彦, 喜友名正也

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

[コメディカル] 《臨床検査科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
座長	第44回沖縄県医学検査学会	那覇市	平成19年6月3日	我如古靖
造影エコー法が治療方針の決定に有用であった肝細胞癌に一例	第44回沖縄県医学検査学会	那覇市	平成19年6月3日	島袋泰彦
Adult Tcell leukemia with eosinophilia の1例	第44回沖縄県医学検査学会	那覇市	平成19年6月3日	今畑友理子、天願聖子、具志堅善則、仲里幸康、平良直也、仲地佐和子(特定医療法人かりゆし会ハートライフ病院血液内科)、栗山 一孝(琉球大学医学部保健学科)
健康食品の意識調査	第44回沖縄県医学検査学会	那覇市	平成19年6月3日	神谷乗敏、今畑友理子、津波克幸、城間学、仲松勝彦、瀬底田鶴子、仲里幸康、比嘉一廣
コメディカルの活動	第44回沖縄県医学検査学会	那覇市	平成19年6月3日	比嘉一廣、斉藤辰好、蔵下恒、具志堅善則、仲里幸康、神谷乗
研修会講師	実践臨牀検査講座「血液検査分野ジュニアコース」	西原町(琉球大学)	平成19年9月9日	天願聖子
症例カンファレンス(症例提示)	第5回日本検査血液学会沖縄支部学術集会	西原町(琉球大学)	平成19年12月1日	天願聖子
凝固促進剤の検討	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	津波克幸、斎藤小百合、蔵下恒、新里直子、神谷乗敏、比嘉
研修会講師	健康食品管理士会宮崎支部	宮崎市	平成19年12月15日	神谷乗敏
血液分野(凝固)解析報告	平成19年度代23回沖縄県医師会臨牀検査精度管理調査報告会	浦添市	平成20年2月24日	天願聖子
講師	第4回血液形態実技講習会	西原町(琉球大学)	平成20年3月27日	天願聖子

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《放射線科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院における冠動脈CTA(550症例)の検討	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	石原悟 中村弘之 大城盛寛 池原義人 与古田拡
64ch-MDCTを用いたCTにおける β 遮断薬投与の有効性	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	池原義人 中村弘之 石原悟 大城盛寛 池原義人 与古田拡
冠動脈CTにて β 遮断薬投与後に洞性徐脈になった症例	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	中村弘之 石原悟 大城盛寛 池原義人 与古田拡
当院における頭部3D-CTAの画像提供	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	与古田拡 中村弘之 石原悟 大城盛寛 池原義人
胃透視検査でBaによる誤嚥の現状	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	外間亮子 米須勇 津波麻利子 新垣弘扇 新垣千登勢 外間亮子 宮城竜也
胃透視検査でのBa誤嚥による排出方法の検討	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	山内隆弘 米須勇 津波麻利子 新垣弘扇 新垣千登勢 外間亮子 宮城竜也
大腸X線検査における描出困難であった症例	第51回沖縄県放射線技師会学会発表会	西原町	平成19年4月22日	米須勇 津波麻利子 新垣弘扇 新垣千登勢 外間亮子 宮城竜也
当院における冠動脈CTA(550症例)の検討	第2回九州放射線医療技術大会	大分県別府市	平成19年11月24日	石原悟 中村弘之 大城盛寛 池原義人 与古田拡
当院における頭部3D-CTAの画像提供	第2回九州放射線医療技術大会	大分県別府市	平成19年11月24日	与古田拡 中村弘之 石原悟 大城盛寛 池原義人
座長	沖縄県放射線技師会学術講演会	那覇市	平成20年1月19日	池原義人
64列MDCTを用いた冠動脈CTにおける β 遮断剤投与の有用性	第14回院内研究発表会	当院	平成20年2月9日	大嶺仁彦、友利優、池原義人、中村弘之、石原悟、与古田拡、宮城竜也、仲座

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《放射線科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院における大腸X線精密検査 ～側方発育型腫瘍の描出～	第20回日本消化器画像情報研究会	東京都	平成20年2月9日	外間亮子 米須勇 津波麻利子 新垣弘扇 新垣千登勢 外間亮子 宮城竜也

《薬局》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
緩和ケア・ポケットマニュアルの作成	第12回日本緩和医療学会総会	岡山県	平成19年6月22日	伊藤昌徳、野口直美、中野久野、西垣大志、奥島憲彦、友利健彦(北部地区医師会病院・外)
ジェネリック医薬品の質と選択 ハートライフ病院の取り組み	第11回日本医薬品情報学会総会・ランチョンセミナー	東京都	平成19年7月5日	伊藤昌徳
注射用抗生物質・後発医薬品の導入における当院の問題点とメリット	第6回日本医療マネジメント学会九州地方会	那覇市	平成19年10月6日	伊藤昌徳
NST薬剤師と病棟担当薬剤師の連携について	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	橋本育美
がん疼痛治療における薬物療法の注意点	がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会	那覇市	平成19年12月16日	伊藤昌徳
当院におけるDPC導入前後の栄養療法に与えた影響とその問題点	第23回日本静脈経腸栄養学会総会	京都府	平成20年2月21日	伊藤昌徳
投薬方法の工夫により移植後安定した内服治療が継続できたATLの一例	第30回日本造血細胞移植学会総会	大阪府	平成20年3月1日	識名悠子、原田博文、下地たかみ、東恩名麻衣、嘉川夕菜、安里紀子、金城隆也、金城こずえ、大城真理、山川智子、伊藤昌徳、山入端敦、仲地佐和子、平良直也、栗山一孝(琉球大学医学部保健

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《臨床工学科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
Co-medicalの活動	第45回沖縄県CE 技術交流会	沖縄市	平成19年9月19日	大城安、野原 剛、荻堂満、岡 本洋和、比嘉明 日香、豊川真 理、弓濱義之、 内里司、大濱健
新人教育への取り組み ～医療機器の定期点検 を通じて～	第14回院内研究発 表会	当院	平成19年12月1日	弓濱義之、大濱 健太、内里司、 比嘉明日香、豊 川真理、岡本洋 和、荻堂満、野 原剛、大城安
当院透析室での感染防 止対策への取り組み～ス タッフの安全を目指して	第40回九州人工透 析研究会・総会	長崎県	平成19年12月2日	岡本洋和、野原 剛、大城安、嘉 川春生、安里哲
人工呼吸器装着患者の 搬送事例～臨床工学技 士が関わって～	第35回日本集中治 療医学会学術集会	東京都	平成20年2月24日	野原剛、荻堂 満、岡本洋和、 大城安

《リハビリテーション科》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
座長	第10回沖縄県理学 療法学術大会	北谷町	平成19年11月23日	牧門武善
食道癌術後、離床開始か ら早期にADLが自立した 症例	第14回院内研究発 表会	当院	平成19年12月1日	松本和久、谷口 桂子

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

[看護部]

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
7対1看護と2交代制導入 -半年後の評価-	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	西銘宣子、仲地ますみ

《一般外来》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
外科外来における病名告知の意識調査	第12回日本緩和医療学会総会	岡山県	平成19年6月21日	中野久野、石原桂子、亀浜美代、山内美咲、西垣大志、西原
外来待ち時間調査	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	玉那覇美幸、久高恵、新垣清子、甲斐博子、山城直美、仲里幸康
小児における点滴固定包法の見直し ～透明ドレッシング材を使用して～	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	徳村尚子、林広江、安藤美恵、川満豊、知名耕一郎

《救急外来》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
放射線科の記録用紙改善の取り組み～電子カルテ導入を見据えて～	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	山田信子、佐久田みゆき、仲地ますみ
救急外来におけるBLS習得を目指して～インストラクター育成まで～	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	兼本愛美、比嘉妙美、森根利江子、川満光代、佐久田みゆき、仲地ますみ

《ICU》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院ICUにおけるNPPV中看護の標準化を目指し	日本呼吸療法医学会総会	岡山県	平成19年7月6日	安里しのぶ、与那嶺史子
NPPV普及のための教育とその標準化 当院ICUにおけるNPPV中看護の標準化を目指して	第29回日本呼吸療法医学会学術総会	岡山県	平成19年7月6日	安里しのぶ、内間幸人、徳森玲奈、与那嶺史子、山城裕子、久場良也
効率的な消毒方法の検討～ラインの消毒について～	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	山城奈央子、松本靖子、真喜志凡子
NPPVを成功させる秘訣とは～看護師の立場から	第16回麻酔科救急医療研究会	沖縄県	平成19年11月13日	内間幸人
自己抜去件数を減らすために	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	又吉博秋、仲宗根香織、久保田祥子

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

自己抜去トラブルの分析 と対策の見直し	第5回クリニカルケ ア研究会	沖縄県	平成20年2月2日	真喜志凡子、諸 喜田雅子
------------------------	-------------------	-----	-----------	-----------------

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《西2F病棟》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
LDR導入による業務改善に向けて	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	永山由香、上原美代子
臍処置方法の見直し	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	永山由香、諸紀田久美、仲地春代、金城清子

《3F病棟》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
与薬ミス改善に向けて	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	稲福夏紀、外間真紀子、屋良ちえみ
経皮的内視鏡下胃瘻造設術 クリティカルパス及び退院パンフレット作成を試みて	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	城間克也、瀬底真由美、仲地鮎美、栄野川盛広、嘉数智子
難治性褥創への取り組み	第3回沖縄NSTフォーラム	宜野湾市	平成20年3月22日	嘉数智子
経管栄養患者の症例報告	院内NST	当院	平成20年	3階病棟NST委員

《4F病棟》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
7対1看護を振り返って	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	平良勇、吉元美子、三橋桜、木庭明希子、上原千晶、安里昌能、多和田美由
ペインコントロール困難な終末期患者の看護～QOL向上に向けて～	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	伊野波快、宮城つかさ、山城桐、木庭明希子、比嘉憲貴

《5F病棟》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
7対1看護を導入して	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	大城美紀、玉那覇いずみ、藤原由希、平良美智子、當眞司、米須智子、玉城秀
リストバンド装着への意識向上を目指して	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	上江洲晶子、天久香織、玉村生子、上原雅美、桃原夏季

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《6F病棟》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
造血幹細胞移植において口腔粘膜障害の予防を行った患者の一例 ～口腔内の保湿に注目したケアへの取り組み～	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	大城真理、砂川紋子、安里紀子、村瀬諒子
6階病棟における7対1看護へ移行後の充実感に関する調査	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	比嘉暢、金城こずえ、東恩納麻衣
造血幹細胞移植において口腔粘膜障害の予防を行った患者の一例	第30回日本造血細胞移植学会総会	大阪府	平成20年2月29日	村瀬諒子、大城真理、砂川紋子、安里紀子

《7F病棟》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
7対1看護・2交替制導入～16時間夜勤と褥創対策～	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	池間奈都紀、古堅美保、仲村真紀、久手堅直政、宮平典子
化療チェックリスト作成の検討	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	當銘たけみ、神谷博美、平良由貴子、吉川いずみ、宮平典子、久手堅直政

《透析室》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
オンラインHDF開始1年を振り返って	第52回日本透析医学会学術集会	大阪府	平成19年6月22日	崎山祐子、大城敦、新里智
ITに向けて	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	大城敦、新里智
オンラインHDFを振り返って	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	阿部裕見子、大城敦、崎山祐子
医療費包括化から我々が学んだこと～限られた情報で合併症をいかに防	第40回九州人工透析研究会総会	長崎県	平成19年12月2日	伊波正雄、大城敦、新里智、嘉川春生、安里哲

《OR/CS》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
ICU申し送り方法の見直し	第2回業務改善報告会	当院	平成19年10月25日	玉城重信、平安三枝、前田るみ子
ガーゼカウント方法の統一を目指して	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	久志周子、東恩納小百合、呉屋真由美

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《内視鏡センター》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
内視鏡洗浄用具の工夫・改良を試みて スコープの洗浄耳管の短縮と手技の統一化に向けて	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	喜屋武香織、他12名
司会	日本消化器内視鏡技師会九州機器取り扱いセミナー	那覇市	平成20年2月16日	古波倉美登利

《糖尿病センター》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
糖尿病療養指導士の面談能力向上に有用な患者満足度質問紙の可能性－患者の評価を療養指導士の面談能力向上につなげる－	第50回日本糖尿病学会学術年次総会	宮城県	平成19年5月24日	毛利貴子、玉那覇美幸、久高恵、仲里幸康、門田純子、山城小百合、山本壽一
糖尿病患者における虚血性心疾患に対する意識調査	第50回日本糖尿病学会年次学術集会	宮城県	平成19年5月25日	門田純子、玉那覇美幸、久高恵、仲里幸康、毛利貴子、山城小百合、山本壽一
プレジデントポスター：糖尿病患者における虚血性心疾患への意識調査	第50回日本糖尿病学会学術年次総会	宮城県	平成19年5月25日	門田純子、毛利貴子、玉那覇美幸、久高恵、仲里幸康、山本壽一
やる気にさせる患者会の企画	第7回実践的糖尿病教育研究会	宮城県	平成19年5月26日	山本壽一
心理的治療の構築～患者を抱えるアプローチ	糖尿病よろず相談会	名護市	平成19年8月3日	山本壽一
糖尿病事例検討会	第20回いわき糖尿病療養指導研究会	福島県	平成19年9月1日	山本壽一
特別講演 つなぐ力の療養指導	第20回いわき糖尿病療養指導研究会	福島県	平成19年9月1日	山本壽一
座長：患者教育②セッション	第45回日本糖尿病学会九州地方会	宮崎県	平成19年10月12日	山本壽一
糖尿病の受容とアイデンティティ(一症例からの考察)	第45回日本糖尿病学会九州地方会	宮崎県	平成19年10月12日	山本壽一、玉那覇美幸、仲里幸康、毛利貴子
「糖尿病の受容状態に則した心理的アプローチ」～対話による模擬患者ワーク～	西東京糖尿病心理と医療研究会	東京都	平成20年3月22日	山本壽一

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《糖尿病センター》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
かかりつけ医の普及・定着にあたっての意識調査	第50回日本糖尿病学会学術年次総会		平成19年5月26日	玉那覇美幸、久高恵、仲里幸康、門田純子、毛利貴子、山城小百合、山本壽一
ポスター：継続治療で治療困難な糖尿病患者への訪問栄養指導の試み	第50回日本糖尿病学会年次学術集会	宮城県	平成19年5月24日	仲座道子、久場徳子、識名ゆかり、新垣優子、玉那覇美幸、久高恵、門田純子、毛利貴子、山城小百合、山本壽一
継続栄養指導で治療困難な糖尿病患者への訪問栄養指導の試み	平成19年度第1回糖尿病の治療・看護・指導のための講習会		平成19年9月23日	久場徳子
SMBGデータマネジメントによる臨床応用の検討	第44回沖縄県医学検査学会	那覇市	平成19年6月3日	仲里幸康
座長	第1回糖尿病の治療・看護・指導のための講習会	宜野湾	平成19年9月23日	仲里幸康

《糖尿病センター》論文・著書

演題名	雑誌名	掲載年・号・頁	発表者と研究者
「質問」からはじめるエンパワーメント	糖尿病診療マスター	(2007)Vol.5(5)Page523-533	山本壽一、大橋健、岡崎研太郎
Master Gardenひとことコミュニケーション	糖尿病診療マスター	2007)Vol.5(4);332-333	新垣優子

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《メディカルサービスセンター》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
当院人間ドックにおける乳がん検診の現状	第48回日本人間ドック学会	東京都	平成19年8月31日	與那覇佳子、新垣さゆり、照屋ルリ子、川上国男、比嘉昌文
当センターにおける有所見者の精検受診状況～よりよいフォローアップを目指して	第48回日本人間ドック学会	東京都	平成19年8月31日	平良亮子、比嘉光子、小橋川広美、新垣好美、知花幸子、高宮江利子、伊佐智恵美、與那覇佳子、比嘉昌文
当院人間ドックにおける乳がん検診の現状	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	與那覇佳子、新垣さゆり、照屋ルリ子、川上国男、津波麻利子、外間亮子、知花千登勢、高良誠、比嘉昌文

《医療安全管理室》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
退院を拒否する暴力的家族へのかかわりー組織的取り組みを通してー	第6回医療マネジメント学会沖縄地方会学術集会	那覇市	平成19年10月6日	登川啓子、久場良也、大須賀康高、嘉陽陽子、宮良長男
医療安全のための組織的取り組みについて～上半期の振り返りから～	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	登川啓子

《地域連携室》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
終末期における在宅支援～事例を通してMSWの役割を考える～	第14回院内研究発表会	当院	平成19年12月1日	宮城智美、松元直子、仲本奈津子、粟盛信子、西原実

平成19年度 発表学会及び論文・著書

平成19年4月～平成20年3月

《診療情報管理室》

演題名	学会名	開催地	発表年月日	発表者と研究者
講師「ICD-10 第8章 妊娠、分娩および産褥」	沖縄県診療情報管 理研究会 第8回 コーディング勉強会	沖縄市	平成19年4月21日	宮平奈美子
講師「ICD-9-CM 手術 および処置」	沖縄県診療情報管 理研究会 第12回 コーディング勉強会	南風原町	平成19年8月18日	宮平奈美子
司会「DPC分析報告会」 (株)グローバルヘルスコン サルティングジャパン 富 吉則行	DPC導入後検討委 員会主催	当院	平成19年11月19日	柳学
司会「DPCデータの分 析と活用」(株)メディカル アーキテクト	DPC導入後検討委 員会主催	当院	平成19年12月20日	柳学

ハートライフ病院病院年報第14巻

平成22年2月

編集発行人 社会医療法人かりゆし会
ハートライフ病院編集委員会

〒901-2492 沖縄県中頭郡中城村字伊集208 番地
TEL. (098) 895-3255(代) FAX. (098) 895-2534